(明治三十九年八月十日第三種郵便物認可)

京城日報

發行所　京城日報社

京城日報

初度の選擧(下)

朝鮮人側の態度

以上は全鮮を通じた大體の觀測に基いて、憂慮の念を陳べたものであるが、京城其他二三の邑に在つては、有識の人にも乏しくなし、選擧の何物たるかぐらゐは既に研究されてゐる筈であるが、それでさへ甚だ寂寥の感に堪へない有様であるのは、そも如何なる原由があるであらう、試みにそれと覺しきものを數へ上げて見れば。

第一、不逞陰謀團の脅迫を恐怖すること
第二、新制度を理解して居ない傾向あること
第三、尊大に氣取つて、競爭運動を屑とせざること
第四、引込主義に囚はれて、公然運動を敢てせざること

凡そ是等のものが絡み合ひ紊れ合ひ、甚だしき不景氣の有様を現出したのであらう。

第一不逞陰謀團の脅迫を恐れるといふことは、地方に依つては免れ難き情態に在るかも知れぬが、京城其他警察取締の厳なる場所に在つては、眞に一片の杞憂に過ぎない。好しいろ／＼の誹言蜚語を放つものがあつたとしても、何等恐怖に値するものでない。又不逞派の側から見ても、府面の評議員に選擧されるといふことが、何等彼等の主張と撞着するものでない。即ち公選に因つて其の同胞の利益を保護するの職に當るのであるから、寧ろ彼等の理想(?)と一致するものといはなければならぬ。若し選擧運動を爲す者に向つて脅迫を試みる者があれば、彼等自ら其の主張を裏切るものである、第二新制度は地方自治の準備制度で、いはゞ小兒躍し見た樣なものであるから、そんなものに釣れる乃公でないといふ、倨傲な態度を取つて居るものもある樣に聞こゆる。さういふ者共は單に自己あるを知つて社會あるを知らず、共同生活の觀念が全然缺けて居る徒輩といはなければならぬ。宜しく之を社會外に放逐すべく、初から問題とする價値がない。第三尊大主義は朝鮮人特有の性癖で、吾等から見れば稍滑稽に類するが、彼等の間には頗る眞面目に考へられて居るかの樣に見ゆる。啻に聞けば京城辯護士協會で一切候補者を出さぬ決議をしたといふことであるが、恐らくは市井の小權と角逐せぬといふ樣な見識でもあらうが、それにしても餘り子供臭き所爲といはなければならぬ。第四引込案から來る者は、畢竟政治的訓練の缺乏に起因するもので、それ故にこそ新地方制度の如き過渡的制法を必要とするのである。又此の外に當人は候補を希望しても、元來選擧に關する無經驗から、候補者といふものは如何なる運動を爲すべきかを會得せぬ者も多數あるであらうと思はれるが、何も左程込入つてむづかしいことがないから、宜しく内地人候補の言動に模範を取るべきである。

吾等は朝鮮人に政治思想がないとはいはぬ。否、寧ろいへば或る一部には餘り有り過ぎて困る程である。然しながら其の政治思想たる大抵陳々腐々の舊式のもので、近世的の訓練を缺いで居るを遺憾とするものである。即ち役人に爲つて官敵に服するを唯一の政治生活と認め、止むを得ざる場合には處士横議、鮮人の所謂山林淵藪を吐くの外に、別に政治的生活なしと思ふが如きは、到底現世界に通用する思想でない。要するに今回の選擧は鮮人が果して現時代に順應して、向上的に發展するの能力ありや否やを測定すべき好個の試驗である。此際大いに奮發して良好の成績を收むるに努力せねばならぬ。

日本商品驅逐

勞農政府の計畫

勞農政府は明年中に十億弗の商品を米國より購買して日本の獨占的利益を阻止せん爲めに直接西伯利鐵道に依りて輸送する計畫ありと傳へらる(華盛頓電報)

西伯利に於ける石油採掘權獲得

ヴアンダーリツプ氏發表

目下莫斯科に在りて露國勞農政府と商議を進めつゝある米國實業團代表ヴアンダーリツプ氏は今回勞農政府との間に新契約を締結し西伯利に於ける石油採掘權を米國の手に獲たる旨發表せり(華盛頓電報)

米國の横紙破り

對獨態度一變す

支那側に達したる米國電報に依れば米國は獨に差押へたる獨逸の商船を返還し且一切の獨逸の權利を承認すべしとの議ありと云ふこは單獨講和の前提とも見られ或は國際聯盟に對する脅威かとも見られつゝあり(上海十四日發電)

駐日伊太利大使

アリオッチ男は駐日伊太利大使に任ぜられたり(羅馬十三日發電)

ウヰルナ善後會議

波蘭、聯盟に提議

波蘭はツエリゴースキー將軍がフユーメに於けるダヌンチオ氏に倣ひてウヰルナを占領したる事は既報の如くなるが波蘭は本問題の解決を圖る目的を以て國際聯盟に對して關係地方代表者の會議を召集すべき事を提議せり(倫敦十二日發電)

山東問題を何うする

出すか引込めるか

國際聯盟總會を眼前に控ふるに拘らず支那の之に對する輿論は極めて消極的なるが老獪なる支那外交家の事なれば今後如何なる處置に出づるやも知れず現に支那外交家の一部には今回の聯盟總會に對して日本は却つて逆に山東問題に關する聲明を行ひ機先を制し支那の立場を覆へさんとする策に出づるなきやを憂慮し聯盟總會が山東問題を受理せざる迄も支那として日本の聲明に先だち山東問題に對し飽迄條約不調印の初志を

大倉組贈賄説

吉長鐵道土門嶺隧道工事は大倉組の請負なりしが大倉組が巖督辦楊叡に二百十五萬元を贈賄せる事鐵道内部の親米派に發かれ楊叡は北京にて捕縛せられたりと傳へらる又吉長鐵道内の親日派は親米派のため脅威を受けつゝあり(奉天電報)

敵する決心なるを聯盟總會に聲明する必要ありと論じつゝあり又北京政客の中には支那は米國共和黨を過信し米國を中心として聯盟に對する懸引をなさんとするは徒らに感情に走り共和黨の爲に聯盟を唱へて國論を誤るものなりと痛嘆するものも少からざるは注目すべし(上海十四日發電)

支那人の對日感情

次第に融和し來る

日本の軍隊撤兵軍事協定取消し福州事件の解決等は支那人の對日感情を融和し來れり(北京電報)

鮮人放逐に抗議

例の呂運亨より

上海僭稱朝鮮假政府外務部長呂運亨は琿春事件に關連し北京駐在外交團長に宛て左の通牒を發したり(上海十四日發電)

貴國政府が東三省官吏に對し鮮人を境外に驅逐する機會を作れるは卑劣なる壓迫にして韓國上下の從來の友誼は之がため泡沫に歸するに非ずや韓國居留民は郷國に歸らんよりは命を戰場に隕すに至るべし

新借款團に反對

全國各界聯合會は北京外交團に書面を送り對支借款團に反對する旨表明し各國政府も之に贊成せざらんことを要望せり(上海電報)

中議視察團著京

朝鮮總督府中樞院贊議劉猛氏外三名同副贊議鄭鎬弘氏外五名は十三日午後東京驛着直に芝區南佐久間町なる信濃屋旅館に入りたるが一行は廿五日頃迄東京に滯在十一月末迄内地觀光の上長谷川前總督を訪問觀菊御宴に參列更に齋藤總督再度の答禮を俟つて歸鮮の豫定なりと(東京電報)

卓上語

所謂兵役税

蘇東生

所謂非壯丁課稅に對しては陸軍當局者は事も無げに反對をして居るけれども其反對理由は徴兵の義務を金錢にて代らしむるが如き結果となるから兵役の根本精神を破壞するものだといふにある。

本問題は珍らしい事では無くして去る卅五議會にも提案された(大正三年提出者矢島八郎君)ことがある。同案の趣旨は徴兵適齢に達したる者にして徴兵適齢に當り現役に服せぬ男子を有する者は、七年間左の兵役税を納附せよといふのである。

△所得税納税義務者△千萬圓百五十圓△七萬圓百廿五圓△五萬圓百圓△三萬圓七十五圓△二萬圓六十圓△一萬五千圓五十圓△一萬圓四十圓△七千圓三十五圓△五千圓三十圓△三千圓廿五圓△二千圓廿圓△千圓十五圓△四百圓十圓△所得納税者以外の公民五圓△非公民三圓

一たびは議會が解散されて院議に上らず、翌大正四年は問題となつたが議了に至らず遂に漸く衆議院は通過したが貴族院に握潰されて今日に至つて居る。矢島君が第卅六議會においての說明に依れば、國民皆兵の旗印から云つても徴集された壯丁とされぬ壯丁との負擔は均一せねばならぬ、一方は入營をせぬ代りに相當の納税をするが正當であつて此財源を以て在郷軍人を保護する特別軍事費を設けよ、現に海外にも五六箇國は之れを行つて居るのであるから、敢て國家の體面より考へても、軍人の名譽の上から考へても、差支が無いとの主張である。既に屢々議會の論議となつて現はれ、毎回陸軍側では印刷文を以て反對的意見を洩らして居るが大體の意見は本文の冒頭に書いたと同一のものである、今や世界各國ともに人文の上において一大變化が起り我國の如きも國民思想が著るしく動搖をして居る場合國民の生活問題は日を經月を閲みして益々苦痛に逐はれんとするの傾向があり、社會政策の必要は年と共に近寄り進みつゝあるは疑はぬ。現に各省が夫れ／＼社會局、社會課の如き官制を新設して、之れが對策を講じて居るに徴しても如何に其事の急なるかを諒として憾み無しではないか。本問題は先年政友會の議員も一部賛成をして(憲政會の議員中反し反對論者があつたのは或は本案が富豪税であるからで無かつたか、貴族院の握潰しも然り)衆議院を通過させた案であつて、所謂社會政策の一端として、不日否でも應でも之れを行はなければならぬ時節が來しはせぬかと思はれる。近時幾分下火となつて居るデモクラチツクの氣分か、他日再び熱度を加ふるの秋には、當然是等の懸案を一堊にして燒き盡さずんば止まざるべきは知るよりも多く富者階級に對する徴税の多からんことを、であるからだ。陸軍當局は寧ろ此際自ら進んで相當の考慮を加へるが得策ではあるまいか如何

雄基灣より

鳥居龍藏

加藤大兄　私は豆滿江畔を調査し西水羅に來り、本日次の地に到着しました。途中至る所面白い結果を得て居ります。明日は此處を出發し富居附近を經て孫津に赴く考へですが、是等の地方は學術上頗る大切な所であります。十一月四日は非常な風雪で、温度は外で零下二十度の寒さでしたが、私は澤氏と共に此日慶興を出發し、途中調査なしつゝ乾原を經て新阿山に行きました。私共は風雪、寒氣と戰つて仕事をして居ります。途中の調査結果で申上度事は澤山ありますが、未だ總督府に報告しませんから一寸記し兼ねます何れ機會を得て精しく御知らせしましやう(十一月九日夜)

噂の人

先日福岡市に九州の政友大會が開かれた其時土地の松居といふ呉服店から縣外の來賓に向つて奉書刷の一封の手紙が屆いた▲中には店の組織の立派なことを吹聽した後『是非一度襟を汚けて店内を見るだけでも見て頂きたい』とある▲博多商人の機敏は來會者を驚かせ何といつても昔からの傳統だと好評嘖々、すると當日大宰府の參拜、歡迎會が終つて午後四時福岡へ歸り、更に五十分から招待會の開かれるといふ短時間の裡に此店頭へ自動車を停めたお客がある▲丁寧に店内を見て出された名刺が『岡崎邦輔』とあつた▲敬さにおいて人後に落ちぬ店主も岡崎君の如き名士が多忙な中を態々來店された好意を喜び▲「流石に岡崎さんは政友會の智嚢です」と昨今來る人毎に賞め立てゝゐるとは博多から來た人の茶話

高秋吟(第十四回)

末枯　大正九、一〇、一六

○ 蘇城
黍芝の末枯れて丘の疣の如し
○ 薬光
畔々と畦にある豚や末枯るゝ
○ 緑童
末枯の潮畔の此所に廟得たり
○ 草線
末枯や芋莖を風呂に焚く夕べ
○ 無月
末枯や踏こしもなく消ねし人
○ 山民
末枯に埃を立てゝ掃きにけり
○ 案山子
末枯の草つゝむ土塀の長さかな
○ 俚人
末枯や燒け上りたる甕の鶏
○ 春樹
非析乾けるに賜ゐ末枯るゝ
○ 橙黄子
末枯の乱石に泥もなかりけり

獨逸語學雜誌　十一月號
要目　外國語學習の意義(獨逸大使ゾルフ博士)　シユリマンと語學の研究(水野繁太郎)　獨逸語本第三講義(大村仁太郎)　獨文詳解(大久保幸次)　商業通信講義(小勝部篤二)　獨文和譯法
定價一冊五十錢 郵税二錢　東京市牛込區　構成書院

雄辯研究生募集
▲演説上達を望む人來れ、本邦創始の演説講習錄　雄辯の研究には眞に呼吸を要す　發行全期六冊　半期三冊　東京赤坂　大日本雄辯部

大野恭平著(新刊)　日輝く國々　定價金二圓　四六判布製四百餘頁

爪哇と濠洲　文明論　最近勞作の精粹
株式會社　台灣新聞社發行　賣捌所　東京堂

立川文夫著　最新歐米禮儀作法　附錄「實用歐米旅行案内」　定價參圓八拾錢　送料拾八錢

佐藤令山　尺八指南　京城南山町二丁目一九

近間佐吉著　模範圖說　和洋住宅建築集　菊判二百二十頁模範圖說四十頁　定價參圓五拾錢　送料拾貳錢

菅原洞禪著　改造の基礎　四六判函入三百三十頁　定價貳圓五十錢　送料拾貳錢

岩野泡鳴著　刹那哲學の建設　四六判函入三百八十頁　定價貳圓八拾錢　送料拾貳錢

悲痛の哲理　四六判　定價參圓八拾錢　送料拾八錢
發兌元　東京市京橋區南鍋町一丁目　隆文館

京城府告示第十九號　大正九年十一月二十日京城府協議會員ノ選擧ヲ行フ其ノ選擧スヘキ協議會員數左ノ如シ
大正九年十一月十一日　朝鮮總督府府尹齋藤禮三
記
一、選擧會場　京城府南大門公立尋常小學校
一、投票日時　大正九年十一月二十日自午前八時至午後四時半
一、選擧スヘキ協議會員數　卅人

アート式無砂精米麥機　最新改良一號機一馬力で運轉す　使用簡易無砂搗精迅速損減少　細目は圖入說明書を有無代送呈す　製造大阪西區市岡町東亜物産社

最新刊　朝鮮併合の裏面(小松綠著)　二、七五　衞生(間違だらけの)　一、〇九　面白き話(人體に關する)　三、〇八　提唱臨濟錄(南天棒著)　四、一八
京城本町一丁目　大阪屋號

明治大正文運の精華
●大町桂月先生編著　最新刊
應用自在　廣文範
本書は、斯道の泰斗大町先生が十數年の努力に成り、明治大正五十年間に於ける諸大家の作中、模範とするに足るべき各種の文章を撰集網羅したる一大珍籍也。その廣汎なる點に於て、其の偏倚せざる點に於て、類書中正に一頭地を拔く、眞に是斯界空前の快著たり。本書は、實に現代的模範文の一大集成にして、兼て智識の寶庫、趣味の源泉也。應用自在の作文辭典にして、兼て讀書作文自修者の良師也。實に是明治大正文運の結晶にして現代文範の精華といふべく、苟くも文に志あるの士の必ず備ふべき寶典なり
内容　作文法　文章諸體　模範文例　熟語類語　詞藻　註解
各種文章作文法の大要を説き、以て作文の秘訣を悟らしむ、作文の絶好指針　和漢古今の有ゆる文章の體例を知るに足る諸體文章の類例九十有餘篇を收む　書簡文議論文叙事文叙情文の四大篇に分ち各篇數百の文例を收む悉是金玉文　書簡文には各多數の類語を集め、議論文叙事文抒情文には多數の熟語を蒐む　叙事文抒情文には各類毎に有名なる和歌俳句等を添へ以て作文の資に供せり　難解の語は上欄に掲出して略解を施したれば何人も容易く文意を悟るを得ん
中版千二百六十餘頁　總ポイント新型活字　納本總布特製函入　印刷鮮明體裁頗美
定價金五圓五拾錢　送料金二十七錢
(内容見本は往復はがき)
東京神田區小川町四一　敬文館　振替東京一二三三六
賣捌　京城本町二丁目　大阪屋號

◇濱高先生序◎樋口麗陽先生著◎本日發賣◎最新形頗美本▼定價壹圓八拾錢送費八錢▲
最新刊　皮肉滑稽諷刺諧謔　抱腹絶倒辭典
皮肉滑稽諷刺諧謔、辛辣深刻、茶々無茶々無茶縱横無盡、抱腹絶倒、閻魔も噴き出し仁天も不動もお腹がよれ／＼お臍がマゴつき釋迦も孔子も糞も味噌もゐたも男も女も博士も馬鹿もアンポンタンも、世界の萬事萬端一切合切パイのパイのパイ。天下無類專賣特許の抱腹辭典。
發行所　東京小石川區　大明堂書店

南天棒中原鄧州老師新著　提唱臨濟錄
臨濟錄は碧巖集と共に禪門の重要書、本書の提唱は老師年來の願望なり、其會心の提唱は自ら雲を呼び雷を呵し言々句々全紙面に躍動し面のあたり其會下に參ずるの思あり一讀心與に徹して潤然大悟の境に遊ぶことを得べし
菊判總布裝四百三十頁函入美本　金三圓拾錢　送料廿錢
南天棒老師著　提唱碧巖集(上卷・中卷・下卷)　金四圓五拾錢　金五圓五拾錢　送料各廿錢
南天棒老師著　一喝禪　定價金壹圓三拾錢　送料金十五錢
東京日本橋區　振替東京一三七五番　大阪屋號

大正九年度版
國民新聞社法律顧問辯護士　添田增男先生監修
活用法律大鑑　四六判形二千七百頁　背革上製
定價金五圓五十錢　送料小包卅六錢　鮮滿臺五拾錢
一名六法講義本書の附錄として民法　商法　戸籍法・刑法　民事訴訟法○刑事訴訟法等の正文を六號活字四六判形紙數七百十頁の別冊添附あり
發行所　東京赤坂區田町三　振替東京四〇二七　公文書院
賣捌　京城本町　大阪屋號

東宮行啓を控へて 怪しき內鮮人捕はる
多數の爆彈を船に積込む所を 七十餘名の連累あり

皇太子殿下下關行啓に就き下關水上署巡査が市內竹崎町海岸巡視中怪しき二名の者多數の爆彈及びダイナマイトを船に積込みつゝあるを發見し取押へ取調をなしたるに這は廣島縣生れ當時下關丸山町德永周一(二九)慶尙南道金用元(三二)にて行啓を期し何事か畫策しつゝありしこと判明其の筋の大活動となりたるが大分地方に連累者七十二名潛伏し居れることも判明山口大分兩警察部は活動中なり(下關特電)

獨逸の加盟に反對
佛國首相レーグ氏の訓令

エコードパリの所報に依れば佛國首相レーグ氏はゼネバに開會せらるべき國際聯盟理事會の佛國代表者に對し若し國際聯盟總會にして獨逸代表者の參加を見るが如き場合は直ちに聯盟會議を脫退し引揚ぐる樣嚴命せりと(巴里十一日發電)

期限附で罷業許可
獨逸政府の命令

共產黨員が伯林に於て畫策したる同盟罷業は四萬の電氣職工及若干の瓦斯職工を罷業せしめんとするものなるが之に對し政府は憲法により三日を期間とするに非ざれば同盟罷業をなすべからざる旨の命令を發するを餘儀なくされたり之と同時に內務大臣は雇傭者の利益を保護するに必要なる手段をとるべしと(伯林十日發電)

伯林の秩序恢復

伯林政府官憲は諸工場を占領し居りたる勞働者を本日夜全く追ひ拂ひ秩序は完全に恢復されたり(伯林十三日發電)

獨過激派の武裝

タイムス紙伯林特派員は報じて曰く巴威首相フォン、カール氏は巴威過激主義者諸團體は四十六萬三千挺の小銃と機關銃百四十大砲四千九飛行機二十六臺其他數多の爆彈武器を所持し居れる狀態なり併も此際巴威地方軍を解散する事は巴威國の自殺に等しきものなりと述べたり(倫敦十二日發電)

クリミヤに戒嚴令

ウランゲル將軍の公報によればエレコック(クリミヤ半島の咽喉を扼する樞要の要地)を占領せんとする過激派軍の攻擊は直ちにウランゲル軍のため失敗せりと尙クリミヤに對し戒嚴令を布せられたり(君府十一日發電)

大井司令官の警告
東露の形勢變化に對して

齊多統一會議に於るクラスノシチヨコフ一派と浦鹽代表者との主張分裂は遂に極東共產黨と穩和社會民主黨との二分野に對立せしめ形勢に一大變化を來たさしめたり十二日我大井司令官は浦鹽國民議會革正派の代表者及び浦鹽內閣議長代理等を軍司令部に招致し其の態度を聲明する所ありたり即ち最近齊多の形勢變化に關聯し同地に於ても何等か衝突の危險あるもの如く我軍は目下のところ小政權として浦鹽政權を認め浦鹽政權との間に締結したる停戰協定は齊多の統一會議の經過如何に依りて其の効力を左右せざるゝものに非ず隨つて如何なる爾餘の政府と雖も日本軍の諒解を得ずして我軍隊駐屯地に新行動を起すを得ずと(浦鹽電報)

統一會議持ち直す
浦汐代表齊多に止まる

齊多に於ける極東統一會議に議合はずして同地を引揚げんとする浦汐代表一行はクラスノシチヨコフ氏の態度一變せるより再び同地に留り目下憲法議會開會につき協議中なり而して彼等の中の多數は憲法議會準備委員に任命せらるゝならんと言ふ(十三日浦汐發電)

亞港の近況
冬營準備狀態

[illegible]名は原隊に復歸せり最近の亞[illegible]めたるものにして主として同地[illegible]なりと同地方は一帶に森林地に[illegible]り冬營の將卒も皆滿足し居れり[illegible]島司令官津野少將以下將卒約一[illegible]港は氣溫は內地の十二月頃の如く冬營の準備として燃料に供給すして石油、石炭等の天惠的富源[illegible]狀態も目下良好にて一時赤[illegible]師團なりと(東京支局)

絶食同盟
終に崩る

コルクよりの報道によればシンフェン黨員絶食同盟者として同地監獄に在りし九名は遂に今回その絶食を抛棄したり而して九名共に同監獄に收監以來既に九十五日絶食同盟を實行し來れるものなり(ダブリン十一日發電)

マ市長未亡人
近く渡米

コルク市長マックスウヰニー氏の未亡人は愛蘭問題に關し米國側委員に諸種の證據を提供するため近く華盛頓に赴くべしと發表せり(倫敦十一日發電)

撤兵問題の閣議
隨時出兵不承認

本日の閣議にて嚢に日本より要求せる間島撤兵に關する條件中最も重要なる隨時出兵は之を承認せざるに決定せりと(北京十三日發電)

張使の撤兵意見

張作霖氏より政府に宛て日本側が琿春方面より撤兵の條件中前三ケ條は支那の責任に關係すれば簡單に準備方を電命せり四條は日本國內の治安に干し支那にて責任を負ひ難し第五條は行政上の主權に干すれば拒絕せよと打電し來れり(北京十三日發電)

北京學生團不穩
琿春事件示威運動

琿春事件に關する日本の出兵に對し北京學生聯約二千名は十三日午後總統府門前に押しかけ總統及び總理に謁見を要求し夜に至るも尙ほ解散せず又他の一隊は『日貨排斥』『琿春を失ふべからず』などの文句を記したる旗を押し立て檄文を撒布しつゝ市中を練り示威運動をなしたりと(北京電報)

山東提案見合せ
支那代表よりの報告

顧維鈞、唐在復兩公使の電報に曰く『國際聯盟總會は本月中旬開會の筈なるが提出議案は聯約修正に關するもの多數を占め支那がよし山東案を提出するとも到底討論に及ばざるべければ單に同總會に同案を提出すべく聲明のみをなすに決定せり』とあり政府も米國が未だ聯盟に加入し居らざるを以て此主張に贊成すべし(上海十三日發電)

勞農露國旅行記
伊太利新聞記者の通信

伊國ヂヨルナルヂタリヤ新聞記者リュシアンマグリニは去る六月勞農露國を旅行しペトログラードより其視察記事を通信せるが其の要旨に曰く

勞働の不幸なる奴隸(上)

今や組合は分散され勞働者は作業場及機械たる市街を追放して去り特種技能ある勞働者は何等の報償なき疲勞に引つ張り出されざる爲其の技能を隱蔽す即ち今や勞働を復活すべき總ての試みは失敗に終れり『トロツキー』は軍隊化に依りて勞働を緊束する爲充用すべき手段を繼續すべき事を勸告し共產黨中央委員會は之を承諾したり『トロツキー』は叫べり吾人の第一の務は正確に忠實に熟練職工又は多少なりとも經驗を有する職工を登記し是れを搜索し彼等を勞働兵卒と見做し之に勞働手帳を支給し總て之を勞働に從事せしむるに在りと

強制勞働の規定に依れば勞働農國家は更市に居住する熟練職工に向ひ『汝は『ソルモオ』か或は『コロンマ』の作業場に行くべし該地には汝を必要とす』と命ずる權利を有する如く察せらる最近の共產黨會議に提出し承認せられたる『トロツキー』提案中に曰く勞働者の多數は許可なくして工場を放棄し一部は射利的事業に從事し豐富なる給養を受くるに汲々たりと此對抗手段として特に脫走人帳簿に於て罪人の氏名を公表すること勞働者收縮中隊の創設及收容野營地に脫走者を押送する等の手段を應用す

收容野營地は強制勞働を實施する拘留所の一種なり所謂者は各隔離せられ各大都市の近郊なる平原に於て鐵線の圍柵こを以て彼等の活動を默肘し其脫出を不可能ならしめしあり彼等には兵卒に依り指揮せられ銃劍及火砲は逃亡者を射擊する爲め常に準備せられ彼等は何等給料を受けず唯食料として一日三百瓦のパン水煮の魚『スープ』及若干の玉蜀黍粉の粥を支給せらる收容野營地は汚穢汚濁の裡に在りて衞生上幾多の慘害を見る發疹『チブス』は此處に好適の生地を見出し昨年の冬季は多數の死亡者を出せり(未完)

電信料値上計畫
日、佛兩國の反對

支那政府は饑饉救濟を口實として電信料引上に關し近く外交團の承認を求むべしと右に對し佛國公使はこれ電信協約に違反するものなりとて抗議を提出したる由なるが日本に於ても天津郵便電信規約に違反するものとし抗議するに決し近く小幡公使よりも支那政府に向つて右の旨通告すべしと(東京發電)

批難漸く昂まる
誠意なき北京政府

支那政府は饑饉救濟開始以來之を口實とし附加稅を課し若くは新に稅を起したる數多く即ち外交團の承認を求めたる關稅附加稅の外鹽稅增加の如きも既に閣議を經又電信電話等に對しても同樣徵稅を開始したり然るに一方救濟事業に對しては未だ目醒ましき施設もなさず爲めに政府は饑饉救濟に名を藉りて財政窮乏に對する補塡を計らんとするものに非ずやとの疑問を懷く者多く內外人の批難漸く昂まりつゝあり右に就き佛國公使は最近支那政府に對し抗議を提出したり尙ほ更に英吉利公使も抗議を提出する模樣なり(北京電報)

張作霖排斥さる

直隸派は琿春問題を口實として張作霖攻擊熱を鼓吹しありて學生等の背後に直隸派伏在しあるは事實なり(北京十三日發電)

英榮新廣西に遁る

英榮新氏は遂に北江を支へ得ず陳炯明氏と共に去る六日僅に身を以て廣西に遁れたり(廣東十三日發電)

支那留學生拒絕
佛國の對支通告

支那の佛國留學生は先般來數百名渡佛し殘餘の百餘名は目下便船を待つゝあるが十二日佛國より突然留學生の渡佛を謝絕する旨の電報ありたり如何なる事情によるものか不明なるが佛支親善の促進せられ居る際とて皆意外の念に打たれ居れり(上海電報)

教育家の盟休
俸給を支拂はぬ爲め

北京教育界は財政窮乏のため北京の各學校教職員の俸給を四ケ月間支拂はず之につき小學校以上の各學校の教職員は十三日午後聯合會を開きこれ迄停滯せる給料を支拂ふ事今後斯かる事なきを計る事を決議し若し之が容れざる時は同盟罷業又は總辭職をなすべしと申合せ之を當局に通告したるより教育總長は調停を試みしきかずんば自分は辭職すべしと言明したり然るに教職員側は我々の生活窮迫の際總長の辭職は問題にあらずと敦閉き居れり(北京十四日發電)

米海軍引揚か
アドリヤ方面より

米國國務卿コルビー氏はアドリヤチック問題に關し伊太利ユーゴースラブ間の紛擾解決したる結果アドリヤ方面に派遣せられ居る米國海軍の引揚を速かならしむるに至るべしと(華盛頓十一日發電)

露國租界問題
尙解決せず

外交團は嚢に支那政府に對し露國租界管理並に在支露人の財產保護に關し暫定條約締結を提出し之により管理せん事を通告せるも利權同收に汲々たる支那は此提案に應ぜず頗る不滿足なる回答をなし來れるを以て外交團は十二日會議を開き再び暫定條約締結を要求するの件につき協議する所ありたるが米國公使代理は本國よりの訓電に接し居らずとて贊否を票決する事を肯んぜず會議は其儘お流れとなりたり(北京十三日發電)

御名代御差遣
陸海軍各學校卒業式へ

本月下旬陸軍大學、軍醫學校、海軍經理學校並に橫須賀砲術學校、水雷學校、海軍航空學校、各卒業式擧行に就き畏き邊りよりは御名代として皇太子殿下或は御沙汰に依り陸海軍に在らせらるゝ皇族方を夫れ〳〵御差遣あらせらる、由(東京電報)

伏見若宮殿下
御榮轉か

第二艦隊司令長官伏見若宮博恭王殿下には來る十二月の更迭に際し本職を免じ軍參議官に親補のこと、相成る由承はる(東京電報)

素童師經過良好

曹洞宗管長大本山法總持貫主石川素童禪師は本年八十才の高齡なるが既報の如く去四日宗務總より歸來後俄に發熱し爾來病臥中の所昨今の經過頗る良好なり(東京電報)

學士院新會員
立博士推擧

帝國學士院にては十三日午後四時より例會を開き會員銓衡の結果東大法學部教授立作太郎博士を推擧したり(東京電報)

田總督入京

總督提案打合せ等の用務を帶び十二日朝西京丸にて門司に着せる田總督は途中京都に立寄り十三日午前八時夫人同伴入京せり(東京電報)

勞動保險法
調査に着手

農商務省に於ては臨時議會の協贊を經たる勞働保險法に關し調査に着手したるが該調査の諮問機關たる勞働保險調査委員は目下各方面に交涉中なりと(東京電報)

鮮米格附の變改
內地取引所の態度=朝鮮米の受くる影響

急激な變改を避けたし
田中商工課長談

鮮米格附き問題に就いては豫て內地米穀取引聯合會に於て附議されるこ云ふ噂を聞いたから實際商務省へは約十日程も以前に當方の大體の意見を具申して置いた格付けの異動により定期の受渡し米にか、らぬからこ云ふて朝鮮米の內地正米界に於ける賣行きには格別影響を及ぼすか否か疑しいが自然聲價を落すことになりはせぬか此點を虞る殊に最近

金融逼迫

米價低落の際に急激なる格付變改は當面の問題としては如何なものであらうか考慮を要すべき點があらう然し鮮米改良の大方針から見ればその時機を見て格上げをするのも不可なきことゝ思ふ

堂島標準米の引上と鮮米
綾田技師談

鮮米格付問題に就て綾田總督府技師は語る實は昨夜(十五日付)の京城日報を觀て如何にも容易でないと思ひ早速三井技師を訪ひ說明を聽いて一層諒解したが要するに結論に於ては貴紙の通りであらう然し其經過に於ては多少の相違を認める點もある即ち該問題の發端は堂島定期受渡米の標準米である攝津下米と鮮米三等合格米とはたしか三圓五十錢の値開きがあると聞いて居るそれを十二月限りから攝津中米迄(下)米に比し三圓上げ」こしたに就ては鮮米も攝津米に連れて格上げをする必要があると云ふので即ち鮮米を從來の攝津下米の位置に置けば可いことになる然しそうすれば現在

群山地摺米

とか釜山籾摺米とか其他の皆が二圓七八十錢の格差で受渡代用にされるものが多いのに之等は全部外米と同じ位の格差で受渡代用にされる譯である更に鮮米だけを避ける前の格付の儘に置けば第一鮮米の聲價を落すことにもなり又攝津中米との格差が六圓以上にもなつては到底其儘には置けない結局攝津米に伴れて鮮米の格上をしても困るが從來の儘の格付でも困ることになるつまり內地米三圓の格上に對して鮮米が一圓とか二圓とか適當の格上の程度を見出すことが必要となるのである

鮮米受渡代用
撤廢は不可能
三井物產 野村嘉一氏談
若干の格上は可なり

內地米穀取引所の聯合會が何故に鮮米の格附を引上やうとするかは研究を要する問題と思ふが

內地の取引所

も十二限から受渡し標準米を引上げてゐる—堂島は攝津下米より中米に三圓方—のであるから夫れに伴なつて鮮米の格も幾分引上ぐるこ云ふ事は之は止むを得ぬのではあるまし乎受渡し米の格上げは自然米質の向上を促し鮮米の聲價を擧ぐる上に於て有効である或は黃海平南各地に於て良質米得難しとの聲もあらうが夫れ等の地方の米は精白にして出すなり外に方法はあるのであつて京畿以南の產米は尙ほ

改良の餘地

少からずと思はるゝのである唯內地で三圓も格を上げたから朝鮮米も三圓を上げよと云ふ事は現在の鮮米にとつて理論上は兎に角營業しき打擊と成であらう勞予は現在當島の受渡し標準に比し鮮米の代用し得らる、差六圓見當になりとせば一圓位を上げ五圓位に縮めたらば如何と思ふ之れ位ならば朝鮮に於ても寧ろ希望し合格下米の內地取引所受渡しに供され惡米變質の聲を少くするがよろしい若し夫れ定期受渡しに代用たる

鮮米の權利

を內地取引所により剝奪されると云ふ事にでもなれば定期米受渡したる內地の暇の需要を失ふ事となり大口の移出は不可能となり悲むて鮮米の市價を暴落さすであらう然し斯樣な亂暴な事は假りに聯合會で決議した所で主務省は認可をせぬであらうし又大阪邊の有力米商より烈しい反對も起り實行は出來まいと考へる尙ほ右に就ては京城釜山仁川三地の米商代表者は當然東上し總督府當局と相俟つて相當方策を講ずる必要があると思ふ

聯合會の電請

全鮮米穀商聯合會より鮮米格付問題につき山本農相古賀拓殖局長に發電せし事は既報を經しが電文內容左の如し

來る十八日各地取引所受渡し米格附の件につき協議會御開催の由承り就ては鮮米は大阪延米より五圓五十錢以上の格下げ範圍を擴大せらるゝやう御配慮に預りたし

仁取の決議

仁川米豆取引所にては內地取引所の鮮米格付改正問題につき重役會を開き審議せしが結局堂島取引所受渡し標準米と鮮米の格差を五圓以上(現在六圓)を存置せられたしとの意味の決議をなし適當な方法を執る事となれり

國境在勤手當給與
十五日訓令を以て公布

國境地方即ち平北新義州府、龍川、義州、朔州、昌城、碧潼、楚山、渭原、江界(龍林、立牌、化京面を除く)慈城、厚昌の各郡、咸南甲山、三水の二郡、咸北、茂山、會寧、鍾城、穩城、慶源、慶興(雄基、新安、豐の三面を除く)の各郡に在勤する總督府及所屬官署職員及傭人に對しては今年九月分に遡りて臨時特別手當(但し新義州府に在りては警察官署、義州郡義州面に在りては警察署及郡廳の職員及傭人に限る)を支給することになり十五日附總督府訓令第五十六號を以て發令されたるが右は交通不便にして而も時節柄不穩なる僻遠地在勤吏員の勞を犒ふ爲臨時的特別手當を給與することになりたるもの、如く以上各郡に於いても土地の狀況により一、二、三の三級に分ちて月額手當を定められたるが其概要左の如し

▲道參事 一級十八圓二級十五圓三級十一圓
▲判任官 一級十五圓二級十一圓三級七圓
▲道森林主事、遞信書記補、稅關監吏、營林廠森林主事、郵便所長及判任官見習、道巡查 一級十一圓二級七圓三級五圓
▲囑託員(但し高等官に準ずる者を除く) 一級九圓二級五圓三級三圓
▲傭人 一級七圓二級四圓三級二圓

支那謝罪を拒絕

支那政府は尼港に於ける支那砲艦の砲擊事件に就き日本の要求を容れたるも中央政府が遺憾の意を表す點に關しては拒絕せり(北京電報)

朝鮮有識者の教育令改正評
一の質疑を有す (下)
中央學校長 崔斗善氏

予に未だ改正學制の研究を爲さざるも一の質疑を有すソは即ち高等普通學校の補習科は之を永久に繼續するものなりや否やにあり然れども今回の改正にて從來の內地學校入學に對する懸隔撤廢せられたるは日鮮共存共榮の爲めに慶賀に堪へざる所なり或は大學を設立し或は義務敎育を施す等は一に經費の問題なりこいへども速に其實現を望まざるを得ず大學は學生を養成するの意味よりも寧ろ學者を養成するの意味こ一般の向學心を奬勵する旨趣を以て速に施設あるを可こす或者は時期尙早は隨つて程度幼稚なりなど云ふも過去に於ける日本の施設を見ば其の然らざるを自ら瞭然たらむ云々

鮮銀券の伸力
年末發行豫想

鮮銀券は商品の出廻季なれど資金の需要殆んど無きため朝鮮銀行券の伸力は見るべきものなし南鮮地方に於ける多少の資金動くやうなるも尙ほ特記に値せず滿洲產物の出廻りも未だ時機に入らず從つて一時は九千七百萬圓臺に上りし朝鮮銀行券も昨今は九千五百萬圓臺に殆ど盲付の狀態なるが之を前年昨今の一億三千四百九十萬圓に比すれば實に約四千萬圓の減退たり更に目先米大豆の價格が揃ひの見込み少きと共荷動きも鈍き活氣を呈し難き模樣にあり更に輸移入界も不振を持續しつゝある狀態につき前途通貨の膨脹は大なるを期待し難く年末の鮮銀券は之を前年の一億六千五百萬圓に比し五千萬圓乃至五千五百萬圓を縮小し一億一千萬圓內外に留まらずやと觀測さる

總督歸任期
十六日午後

齋藤總督は十五日大邱府內外の視察を爲し同日夜多田旅館に大邱官民を招待して小宴を張り十六日午前再び大邱を視察同日午後歸城の豫定なり

辭令

十三日附左の辭令あり

任總督府醫院醫官(七等) 岩城誠四郎
任獸疫血清製造所技師(七等) 昆野恒太郎
大邱地方法院檢事 韓奎錫
依願免本官

最後の府協議會
十五日午後開催

京城府にては十五日午後一時より府樓上に於て現協議會員を招集協議する處ありたるが新制施行の結果在來の協議會は來る二十日より廢止さるべく所謂最後の協議會として議員の退職慰勞金支出の件其他及び土木費追加豫算に關する件を附議せり

兵器製造所完成
十七日落成式擧行

平壤兵器製造所は今回愈々完成を告げたるを以て來る十七日午後一時より同所に於て落成式並に祝宴を開催する事となり同所長秋山[illegible]

鮮銀副總裁
增員問題
議會提出說

朝鮮銀行にては業務發展の必要上副總裁一名を增員することに決し遠からず閣議に於て決定同行法中改正法案を議會に提出し協贊を經て發表すべし(東京電報)

鄭家屯市況
朝鮮出張所の調査

鄭家屯の輸出市場は形々新穀出廻り時期に入り例年なれば各地よりの註文殺到して相當活況を呈すべき時季なれども今年は例年より幾分出廻り遲延と前月來依然として商勢萎縮し金融硬塞のため一向に振はず又輸入市場にありても輸出品出廻り遲延の關係上奧地農作人の購買力の低少と銀の暴落とにより支商側は見送り姿なりしも下旬に入り內地三品の多少上向により幾分の活況を呈せし模樣なれども未だ一向に見るべきものなく平凡裡に經過しつゝあり

京中航空講座

京城中學校[illegible]

練兵場跡貸下

旣報の如く京城府所有の龍山舊練兵場跡の埋立工事は十月末日を以て竣工したるが來る二十二日二十三日に入札に附し貸下する由にて貸下の目的は住宅不足の折柄殊に住宅又は店舖等の目的として[illegible]一筆の面積約二百坪の範圍なりと

[illegible]佐の名を以て各方面に招狀を發せり

龍山兵器檢查

龍山兵器檢查所長山本定房中佐は[illegible]所の兵器檢查を實施する爲[illegible]日時は左の如し[illegible]

地方金融要望

[illegible]京城銀行家に對[illegible]此の意味より地方金融を求めたるにありと

那波所長一行

那波光雄氏及監督[illegible]安健次郎氏一行は十五日朝鮮ホテルに少憩の後直に列車にて[illegible]の途に就けり

陸軍雜纂

▲[illegible]中尉の兩氏は今回陸軍步兵學校學生として分遣を命ぜらる[illegible]

公會私會

▲大庭軍司令官招宴 十四日夜大庭軍司令官は來城中の西班牙武官ヨペラ伯[illegible]
▲新義州府協議會[illegible]

人事消息

▲横田法務局長 十三日夜歸城
▲大內要氏(京管局經理課長) 十五日朝特急にて釜山に出張
▲小平門司鐵道局長夫人 來城中の所[illegible]
▲岡崎哲郎氏(總督府水產課長)[illegible]
▲戸津學氏(朝鮮銀行群山支店長) 十四日夜來城中本店へ[illegible]

して梗塞一方に於て今に緩和の曙光も見わず、是正財界に重きをなし來りたる面々の愛色更に深的研究を進められたるを聞かず洵に遺憾千萬の事に御座候▲安東の金融梗塞はお多分に洩れ無茶苦茶なる土地の思惑賣買の三に歸するを得るものと存じ候先づ木材商の有する保保材約二一跌に株式に到つては或は以上に逆すべし、此の病原を研究して後徐ろに起死回生の妙手を揮ふ木材市場は世界的財界の命脈に左右せられて茲四五年以來未だ等に努むる不況を呈したる爲め…成績なりしと一方支那商人等の買進みによりて本年の持越し材に到るべくと存じ候

鐵道敷設工事進捗

烏致院清州間＝既に九分通 工事成り來年四五月頃完成

本年四月前田組の手に於て朝鮮中央鐵道會社烏致院清州線工事著手以來格別の天災もなく極めて順調に工事の進捗を見つゝあり既に線路の土盛其他の土工は全線千四哩中九分通りの完成を告け目下美湖川無心川等の架橋工事中にて該工事亦本年內結氷前に完成すべく明年四五月の候に於て全線開通列車の運轉を開始すべしと云ふ本工事は前記の如く東京前田組の請負に係り全線十四哩餘途中五松里外三驛を設くるものにして線路は概して平坦なるためさしたる難工事にもあらざれど毎年水害によりて有名なる美湖川及無心川の如き大鐵橋あり目下美湖川架橋工事中にて既に橋脚基礎工事を急ぎつゝあり資庫とも云ふべき大平野にして烏致院米の産地たり本線の開通と同時に運輸上の利便は引いて一般産業上に著しき發達を來さしむべく中央鐵道會社が金融梗塞の今日他線を措きても本線の工を急げる故なきにあらざるべし同社は烏致院及清州に出張所を設け兩基點より工を起さしめ居れるが前田組亦烏致院に本部を清州に出張所を設け組主前田半太氏自ら工事の指揮監督を爲し居れり（烏致院）

華川金化間道路開通

江原道を從貫し元山地方へ交通路を開通するには必ず華川金化間道路を改修し自動車を通行せしむる必要ありとて既に改修工事中なりしが華川郡馬峴峠其他二三ヶ所の工事は何れも竣工し金化郡に關する部分は輸組なるも目下工事を急ぎ居れば來る二十日頃に至らば竣工すべき見込みなりと（春川）

電氣鐵道測量

金剛山電氣鐵道株式會社は挽近江原道金城郡鐵道用地測量を開始し目下測量從事員は日々測量をなしつゝありと（春川）

聖恩に感泣

御救恤金を下賜された罹災民

大田郡に於ける本年七月の大豪雨にて水禍に罹りたる罹災民に對する御救恤金は罹災地たる北面事務所に於て罹災者十二名に對し之れが交付をなしたるに一同は聖恩の有難きに感泣じたりと（大田）

忠南校長會議

忠淸南道廳に於ては管下公立學校長及び公立普通學校長會議を左記日割の通開催の豫定なりと

一、小學校長會（自十五日至十七日）三日間

一、普通學校長會（自十七日至十九日）三日間

諮問案

一、目下の現狀に鑑み訓育上實施したる事項（小學校普通學校）共通

二、職員研究の狀況及び書籍購讀會の現狀（共通）

三、社會教育に對する方案（共通）

四、學年延長に關する地方民の意向及び其施行上の意見（普通學校）

國境貿易增進

約四百万圓

去る十月中に於ける新義州及び龍岩浦の國境貿易は輸移出價額百九十三萬一千五百六十三圓輸移入二百五萬七千八百四十四圓合計三百九十八萬九千四百七圓にして本年の累計は輸移出一千百四十八萬二千四百十八圓輸移入二千四百十二萬六千八百七十六圓合計三千五百六十萬九千二百九十四圓にして前年に比し輸移出は五百五萬四千二百五十八圓輸移入は一千四十二萬七千三百十六圓合計一千五百四十八萬一千五百七十四圓を增加したり（新義州）

明太魚獲多し

江原道沿岸

江原道東海岸襄陽郡各漁村にありては客月十日頃より明太魚に着手したるも最初は漁獲極めて少なく且つ腹卵もなく體軀亦小なるもの・みなりしが近頃に至り其捕獲數增加と共に腹卵等亦良好なりと而して此の漁村に居住する內地人は殆ど明太子の製造販賣に在りて年中の生計は之に依り支持せらる・ものにして孰も活氣を呈し購入販賣の競爭に沒頭しつ・あるも現今金融逼迫の爲め漁村に及ぼす影響亦尠からざる狀態なりと（春川）

國境寫眞通信

韓堂生

十三道溝と八道溝

能く馬賊に見舞はるゝ處

十三道溝は新堡坂鎭の對岸で採木公司の分局があり巡警局や巡防隊がある。支那人十四戸三百八十名在住してゐるが江岸山峽の一村落に過ぎず將來大いした發展も覺束ないが此採木公司の分局があり奧地から伐り出す木材の運輸や流筏で多少の繁榮を見つゝあるのみである朝鮮人も十九戸四十名居住して居つて市街に徘徊してゐる姿を見るが十三道溝即ち此の支流の奧地には可なりの住民が居るさうだ。此處には長白縣第五區學校があり生徒二十名が朝鮮人教師金亨天君に依つて教授を受けてゐる。此の地の採木公司には巡捕長川直治氏等を始めとし多くの日支人が居つて事業を經營し今年の如きは十貨七十萬圓餘りの純利益をあげたさうだが馬賊が大抵年に一回宛位は御見舞すさうだ。八道溝は此の地から約二十里下流であるが馬賊の御見舞が多い許りでなく所謂不良鮮人の巢窟を奧地に控へてゐるので此の地まで巢窟のやうに見做されてゐる此の地にも採木公司十三道溝局の出張所があり上流からは隨分大した木材を出してゐる。昨年五月二十九日長子好の率ゐる馬賊百三十名此の地を襲ひ主任の河原英太郎氏其他某氏と日本大工二名支那人三十名許り支那學生三十五名拉去せられ濛江縣方面まで引廻され河原氏には五十萬圓の贖償を強制して脅迫して居つたが一夜監視人の目を竊んで逃走し岩鶴氏と共に無事なるを得たが大工一名は虐待の結果病死し十二三名許りの學校生徒は今に還らないものがあるさうだ。公司の壁や時計などには今に多くの銃彈の迹を留めて當時の慘劇を物語つてゐる。寫眞は同事務所と遭難したる河原君と君鶴

全鮮の逐鹿界

鎭南浦 府協議員選擧期

府協議員選擧期迫るに從ひ鮮人側の候補者の陣容混沌として稜側し難く寧ろ尻込みの有樣なれば內地人側にありては巧みに鮮人側の地盤に喰ひ入りて來々其の効を奏しつゝあり開票の結果は意外の番狂はせを生ずるに到るべく期待せらるゝ內地人の現在候補者は左の九名にして五島氏辭退說傳はり松田氏替りて出陣すべき形勢なるが西崎富田兩氏は起たざるべし

馬場宗藏、五島榮藏、原田鐵策、直塚保三、鳳鳴角二、鳥越久則、野田良二、鈴木穩一、岩木直太郎、舟橋牧野昇、田中三人、伊丹鐵平氏態度鮮明ならず鮮人側にありては李孝健、曾世元、姜俊植、朴基豐の諸氏呼び聲高く林祐敦張瑞奎氏立候補の噂あるも多分見合すべしと云へり（鎭南浦）

烏致院

あと四日間に迫りし烏致院面協議員選擧もまた案外の平穩にて自ら立候補を宣して馬を陣頭に進むるものなきも裏面には野心家連の暗中飛躍猛烈なるもの・如し今出馬すべく豫想さる・ものは酒井俊三郎、柴田定助、古市廣之助、今村□重、福永永太郎、岡淸太郎、辻川喜功、中島隆衛、吉川直藏の九氏なるべく定員八名の內三名は鮮人側より選出を見るべければ內地人側としては前記九名の內五名の當選者を出すべく而して鮮人側は目下詮衡委員を擧げ候補者詮衡中なれど未だ決定を見ざるもの・如し（烏致院）

新義州

に於ける府協議員候補者は既記の如く內地人側十一名鮮人側六名にして定員を超過すること五名に及ぶ以て其の競爭の激甚なること想像以上なるべし從つて一部運動者の間には有權者を料亭に招きて饗應し或は種々なる名目の下に金品の受授をなす等あり之等は明に選擧法違反に問はれざるを以て選擧法施行せらるゝ以上此の見解を有し居れるも警察は選擧の神聖を維持する爲め際嚴重なる取締を勵行し苟も不正行爲ある者は寸毫も假借する處なく嚴罰に處すべしと（新義州）

大田

に於ける面協議員選擧は明日の切迫したる今日候補者の顔觸れ全部決定せず只僅かに須々木權次郎、末吉定十、荒川代吉、小田原彦計、佐大野與三郎の五氏名乘を揚げ夫々運動に着手したるが其他は未だ發表せざるも明日切迫と共に何れも白熱的競爭は免れざるべし（大田）

全州

全州面鮮人にては來る面協議員選擧當日の豫習として一般有權者のために十三日午後一時より公會堂に於て擬選擧を試み豫習となしたり（全州）

江原道

評議會にては候補者嶺東六郡に在りては十二月五日其の他十五郡に在りては十二月十日に管內面事務所に於て何れも選擧せしむることし十一月十一日道會にて發布せり而して面協議會の資格は賦課金年額五圓以上を一圓以上に低下せし面十二面三圓以上に低下せし面五十面四圓以上に低下せし面二十七面なりと（春川）

持越材尠し

採木公司の

採木公司の筏伐は去る十三日まで直營材三百九十五臺、科機材四千八百二十八臺にして今後到着する豫想は直營材約三十臺、科機材三四十臺なるべく右筏の內採木公司の手を離れたるものは約四千六百臺にして取引未濟のものは二百三十臺內外なるべく直營材十六萬尺〆中取引終了のもの約十萬尺〆殘餘は六萬尺〆內外にして今後も多少の商談あるべきを以て本多の持越材は支那商人の手中にあるものと取引未了の分を合せて七十萬〆內外ならべきかと云ふ（安東縣）

奉天證券組織 變更成らん

奉天證券信託株式會社手塚社長は曩に同社の增資及び組織變更に要する資本調達を兼ね外務省の許可を受くる爲め上京運動中なりしが既に調查も一部に成功し外務省の諒解をも得たるを以て不日東京出發歸奉の筈なるが歸奉の上は株式會社奉天商品株式交易所と改册し株式の外綿布綿絲麥粉毛皮麻袋等の商品を加へて定期取引をなす事に決定したる旨を安東の某氏に通牒ありたりと（安東縣）

忠南の表彰式

道廳に於て 面長篤行者へ

忠淸南道に於ては曩に始政十周年を機とし總督府より表彰を受けたる面職員學校組合管理者及篤行者の褒賞品傳達式を本月八日郡守參列の上道廳にて行はれたるが右は左記十四名にして時實道知事より訓示あり又同日臨席の大塚內務局長及總代黑岩管理者の答辭あり了て午前十一時式を終りて後受賞者一同は知事官邸に於て午餐の饗應ありたりと云ふ（公州）

燕岐郡錦南面	面	長	林秦喆
扶餘郡 面	面	長	金一千
舒川郡韓山面	面	長	金夏演
保寧郡嵋山面	面	長	黃斗顯
青陽郡赤谷面	面	長	崔欽玉
論山郡豆磨面	面書	記	趙鍾元
同 連山面		同	尹台
舒川郡庇仁面		同	金洛奎
洪州學校組合	管理者		黑岩倉一郎
論山郡光石面			尹志炳
同 彩雲面			宋秉
洪城郡洪州面			李成來
天安郡天安面			相晃直次

ありたりと云ふ（公州）

在鄉軍人會

全州分會の

全州在鄉軍人會にては十四日物産陳列場に於て總會を開催し會長及び副會長の改選其他種々の演習を行ひたり（全州）

貯金取扱高

釜山局の

釜山郵便局に於ける最近の爲替貯金取扱ひ數を聞くに左の數字を示す如くなるが預け入れに於て九月分より十月分は三千八百五十四圓の減少を見たるが拂戾しに於て八千二百七十七圓の差額減少を見たるは喜ぶべき現象にして倘昨年十月分と本年同月を對照する時は預け入れに於て約六歩の減少、拂戾に於て約二歩の減少を見たるが財界の白熱時代たりし前年同月より左の數字を比較せば幾分財界の鎭靜を見たるものと云ふを得べきが釜山殺明に入り漸次諸商工業の繁忙を來すと共に益々預金の增加を見るべき傾向にあり（釜山）

貯金	預入	三三、二六三、九二五
	拂渡	四二、四一九、四五五
爲替	振出	一〇二、一一四、七〇〇
	拂渡	二五八、八五七、九〇〇
十月分		
貯金	預入	二九、四〇九、二七〇
	拂戾	三四、一四二、六九〇
爲替	振出	九八、九五〇、一五〇
	拂渡	二五七、七六五、六五〇
八年十月分		
貯金	預入	三一、二六一、二五六
	拂戾	三四、八〇九、三一五
爲替	振出	一七七、二一四、六三〇
	拂渡	三三〇、一九〇、六八〇

天安衛生展覽會

十一月十三日午前九時より忠南道警察部衛生課主催の展覽會ありて專ら傳染病に關するものにして巧妙なる模型繪畫或は數字により能く示表し衛生思想發達上尤も裨益する處ありたり（天安）

新日本主義講演

新日本主義者として各地を遊說しつゝ居る國粹協會長植木氏は十三日來全し十四日全州座に於て內鮮人融和の根本の趣旨を徹底せしむべく同日午前十時よりは鮮人に午後一時よりは內地人の爲めに講演を爲したり（全州）

咸興に發生した 乳兒虎疫は眞正ではない

檢疫の結果平素虛弱の乳兒が急性消化不良を起したのだった

十一月三日附紙三面記載の「恐るべき乳兒虎疫」と題したる記事に付き其後道衛生課及び開業醫師に於て數名の患者を診察しその鑑定に依れば十月上旬以來咸興地方に寒冷を覺へたる際鮮人は一般に小兒の衣服を薄著にして常に腹部以下を露出し居れば平素虛弱なる乳兒は忽ち胃腸に惡影響を及ぼし急性消化不良を起し嘔吐及下痢を發せるものなり而して咸興慈惠醫院にて細菌學的檢病を遂げたるも何等の異狀を認めざるが如しと（咸興）

自働車檢査

廿六臺の中 不合格十五

最近各地營業自動車は粗惡の車體を使用するもの多く從つて之が爲め事故頻發し交通旅客を脅かさんとする風あり江原道第三部に於て去る十月以來道內各地に亘り嚴重なる檢査を施行したる結果總車輛二十六輛中不合格十五輛なりしと（春川支局）

奉天より

最近朝鮮銀行と東拓とが各五百萬圓宛を引き受けて大連では融通する事となつたので不景氣に於ては人後に落らざる奉天商業會議所では之を默止し得べく早速商業會議所で右兩者に對して交渉を開始すべく計畫中である既に東拓へは前に總裁一行の來奉中何等是と云ふ要求を提出し得なかつたので再び來奉の時は是非でもの勢ひ猛烈に待ちかまへてる其の要求は商議の決議で所謂調查委員なるものも選ばれて着々進行してる模樣である鮮銀側へも追ひ〳〵大連の理事が本店でも押しかける段取りとなるだらう

其の要項は東拓に對しては

一、不動産擔保貸出に對し從來の評價標準價格抵きにつき此の際高められたき事

二、現に貸付ける擔保物件に對しても前項の主旨に基き評價を高め二番抵當として貸增されたき事

の二項である朝鮮銀行に對しては

一、株券擔保により貸付けたる資金は此の際相當期間を定め据置貸に改め更らに營業資金として融通せられたき事

二、一般地方銀行及び金融機關に對しても前項同樣の取扱びをなすやうに勸奬せられたき事

である

是に對して東拓及び鮮銀が果してドンナ態度に出るだらうか東拓としては昨年及び本年にかけては既に從來の評價銀行に低きに失した傾きがあつたと認めて高めて居るのは事實であるが其の上に評價を高める餘地があるだらうか大いに考慮を拂ふであらう鮮銀でも据置など、言明こそせぬ本年の財界變動以來からの遣り

釜山國際館

來る十二月十日大安の吉日をトし釜山官民主なる者數百名を招き盛大なる開館式を舉行の由なり

加藤氏の講演會

大阪每日新聞記者加藤直士氏は十三日午後六時より奉天公會堂に於て『大戰後の日本』の題下に講演會開催の筈、因に十四日は各方面視察の上更に北向すべき豫定なりと（奉天）

忠南教員卒業式

忠淸南道廳に於ける副訓導養成第一回卒業式は去る六日舉行したりしが何れも成績良好にして三十名中僅かに不合格者は一名なりと云ふ（公州）

小作物品評會

全州郡主催にて十五日公會堂に於て國有地小作農民の農作物品評會を開催すべしと（全州）

張使の招待會

張使は十五日、日拓總裁石塚氏を主賓として招待會を開催すべく萬一展覽の爲め其の當日まで歸奉せざる時は張作相代理すべし（奉天）

郡書記講習會

江原道にては來る十二月六日より各郡の鮮人郡書記講習會を開催し主として今回改正せられたる地方制度に付講習を行ふ筈（春川）

口は確かに是れを事實に於て語つて居る管である而して何時も吾々の要すべきものに對しては正當なるものゝ確實なる擔保のあるものに對しては決して融通を否まないと云ふてるのであるから此の際果して水際立つた態度に出るか否かは疑問とせねばならない

○德久常務辭任 奉天取引所信託會社常務德久愛馬氏は同社の現狀に鑑み先般來より內々辭意を漏らしつゝありしが愈々今回正式辭表を提出したる以て近かく重役會議開始の上解決を見るべし因に同氏は再び奉天信託會社の幹部として活動するなるべしと（奉天）

京城郊外觀（八）

觀根生

光熙門外及往十里（二）

將來都市計畫京城の地域が擴大し行く曉は往十里街道附近に新東部京城の建設を見るであらう東四軒町甘泉亭及び百花園附近より光熙門電車通りに至る間の城壁の撤去並に其內側をなす丘阜の崩壊均齊は、必ず當路者の議に上るに違ひない、否上らねばならぬ之等の撤去崩壞は勿論同時に面前火葬場芥捨場の撤去及び小山丘の崩壞を見るのであるが斯て後現東四軒町及び光熙町より城壁外に進出したる新市街は往十里街道の右側の街區たるべく同年に舊南山商會邊以南西山丘と松の多い方面の半地は下田屋式人家にて賑ふであらう斯れば同方面よりして東市街は東京の公園と化せしむべく更に前述せる奬忠壇公園の新設を覺ゆるに至るであらう往十里街道に添へる山の斜面若くは高臺の上部には翠松の面白く立ち趣きものゝ現在可なりの鮮人家屋あるも將來此邊にも赤景勝を領せんとする人々の多少存するは疑ないが往十里の多少の半地を包んで美しく松樹を圍へる山丘の上下は既に內地人の農業者あり牧畜業者あり又田園的生活を試みて居る自由職業者もあり既に可なりの規模にて花園を經營し居る者もあるが此方面は日光を浴ぶる丘もなく田畑ある平地には極めて緩傾斜の日當りよい丘阜なども少くないから花卉の經營には適當であるように思はれる又半地方面には必ずしも水に窮して居ないからあやめ、かきつばたなどの栽植も出來ないではなからうと思ふ果して然うならば往十里附近は將來大京城に於ける花の一大供給地として其使命を有するに至るであらう同時に京城市東部郊外の花の名所として輝くべく私は茲に於て春夏秋の候此處を訪ふ京城の子女をして諸花の展開せる花園を眺めしめこれは〳〵と目醒むるの思あらしむる時の早からん事を希ひ更に朝な〳〵幾多の若き鮮人乙女が花束を頭にして街上に花召せを叫ぶの光景のあらはしきを思ふ

木材拂下

一、平昌、寧越郡管內所在アカマツ丸太二六六本五九〇尺メ右來ル十二月二日午前十一時競爭入札ニ付ス買受希望者ハ十一月十六日以降ノ官報熟覽ス ヘシ

大正九年十一月十六日　江原道

◎小男も大男とちる 手軽に背が高くなる

最近日本政府特許局の登錄を受けた新發明身長器は全身の骨と骨との間の軟骨を伸長せしめ男女共自宅で苦痛なく手輕に驚く程容姿が高くなり希望者へは吞の伸びる迄公益・圖り無料で貸與すハガキで御照會あれ 器械を廣く知らしむ 東京市京橋區入船町壹 器械振法所

京日案內

普通

牛乳配達夫入用年齡十七八歲ヨリ卅歲迄保證人ヲ要ス希望者來談 仁川松林里 本牧

特別

春川行＝並賃貸車 電話所京城黃金町二丁目百十五 電話八一參 京江自動車商會

▲賣家 市內便利の位置に家日本建數棟有圖圖に付き至極格安にて讓り度希望者は照會紙に依る社內 大島

○寫眞技師入用 修整見本を添へ至急申込あれ 京城本町二丁目 村上寫眞館

代診二名募集す 內一名は有資格者 志望者は至急來院あれ 仁川 佐藤病院

半壞甘栗 多數御注文は當升以上は電話御注文次第配達します 京城本町二丁目 電話二三五番 菊園茶舖

白圓均一拾ケ月賦月貸 官吏商人何人にも當口以上無秘迅速信用貸其他電話六大擔保低利貸 京城本町參丁目四 大和屋質店

▲社員募集 履歷書携帶本人來談アリ度シ 希望者ハ 京城旭町二丁目七十八 帝國生命保險會社朝鮮支店

▲尋犬 セツタ1種牡後四ケ月の仔犬武頭（四日色牛面黑色全身に黑の斑點あり）1頭及び頭部黑色一方の耳もくの全身に黑の斑點あるもの 右心當りの方は左記へ御通知願度く失禮ながら御禮を呈す 京城太平通二ノ十六 電話二六〇二番 鈴木

▲磁氣應用醫療器 オキシヘーラー 疾病根治 獎勵會朝鮮本部○說明書呈 京城北米倉町八四 振替京城二七五八

▲貸家 孝悌洞九三番地 家賃貳拾圓六疊二疊二疊玄關 上水道付 新築家屋 連化洞六疊二疊二間 二十五圓 家賃二十圓 通義洞八九番地 二十三間 敷地千二百三十坪 鮮家屋七間、湯殿付 家賃四十圓 希望の御方は左記へ御來談あれ 京城府本町一丁目 高木 電話二五四番 鞄店

▲頒布員募集 內鮮人數名（三大物語實踐資料）優遇募集、青初旬出版 京城黃金町二ノ一四八 大久保

高給採用 邦文タイプライター、タイピスト 英商會 希望者ハ至急履歷書送付アレ 電話三一四三番

店員入用 三名 拾五歲以上拾六七歲迄 希望者至急來談要身元保證人 京城南大門外 齋藤商店 電話一一五〇

浪界泰斗 京山若丸 當る十一月十六日ヨリ五日間限り △破格入場料 特等一圓、一等一圓、二等七十錢 得意讀物 天下一品 召集令 壽館 電話七八五番

室內衛生と 梅の香 鳩居堂の線香を炷けばタトヒ硝子障子は閉めきつて室內の空氣は十二分に消毒淨化されます ちとせ一器壹圓 若松一貝廿錢 御德用筒入 梅花 貳圓 御德用筒入 梅の香 大壹圓 小五十錢 外各種 內地送料十二錢 目錄御報次第呈送 熊谷鳩居堂 京都寺町 振替大阪六三八

京城府協議會議員 公認候補 秋吉富太郎君 適任ト認メ推薦ス 南山町壹貳丁目一同

毛布は極度の大暴落 信用本位の關谷から直接買へば市價の半值段 經濟界の不況 金融の梗塞は眞先に機業界を襲ひ暴落に暴落を重ね特に我が毛布業者の損害は莫大なるものなり製造家も問屋も仲買も破産倒産頻々として現はれ再起の見込なく青息吐息の窮境で從て製造休止の有樣である幸に弊店は此大暴落の原毛をメッチャに安く取入れた結果新安值を極力製織して居る次第である 製造直接販賣 は中間口錢が無い丈けでも需用者に利益であるが弊店は自家工場製の優良毛布を前陳の如く非常の慘落原料を以て製織せられたものを殆んど廣告的に製產實費を以て五萬組を限り破天荒のドン底暴落値段で直接需用者に一組賣を開始せんとするのであるから 優良品大廉賣 は弊店か他店の眞似し能はざる自家工場製造なるとドン底暴落の賜 毛買占めの結果であるが投賣による仲買や小賣店が投賣の危險を犯すより寧ろ直接販賣の自他の利益なるに着目せるがためである勿論製品の優秀なるは世既に定評あり今更喋々を要せざるも滿國代用敷物代用旅行用等に用ひて毛立ち工合最もよき極上製品である市場に散在する安物買いの暴落し的の粗製濫造品の小賣ものと同一視する勿れ

五萬組限 製產實價の大廉賣

二枚續き 鼠毛布定價 特甲二圓二十錢 二枚續き 茶毛布定價 特甲三圓三十錢 二枚續き 白毛布定價 特甲四圓五十錢 二枚續き ラクダ定價 特甲八圓八十錢 二枚續き 毛布定價 特甲七圓五十錢 二枚續き 赤毛布定價 特五圓五十錢

注文はハガキ にて入用品名と價格を記し御申越次第代金引換にて品物吟味の上受取り御送り下さい 御購入後でも現品は廣告通り非常の格安でなき時は返金交換とも隨意であるからコンナ安全な買物は又とない所なきも破天荒の大出血と製造商に限りあり賣切れぬ內今直に御注文下さい御賓驗の上御高評を乞ふ 毛布製造發賣元 東京市日本橋區本石町壹丁目十番地 關谷商店 電話本局長三三四番 振替東京四四一三番

京都產 金銀 諸箔鈴 黃銅鈴、歯科用金箔 無地金屏風、押紙 右各種製造販賣 京都市御幸町御池南入 至善堂 堀新太郎商店 電話上一五九番 振替大阪六七四番

商業登記公告 一、支配人選任登記 支配人住所氏名 仁川府本町 吉田主人ノ氏名 住所京城府南大門通五丁目拾番地 仁川府本町三丁目 右大正九年拾壹月拾日登記 京城地方法院仁川支廳

妻みね儀豫て病氣の處養生不相叶十五日午前一時五十分死去致候間此段生前儀紙上を以て御通知申上候 追て葬儀は十六日午後四時中町二丁目自宅出棺和町大三丁目護國寺に於て相營み申候

男 馬場喜久治 親戚 同 馬場喜久治 山崎和一郎 馬場 豐治 峯尾勝三郎 下田七郎 三好三郎 井上 貞 富野繁 松尾茂 友人代表 長崎縣人會

荊妻儀豫て病氣の處去る六日午前十時二十分仙臺東北大學醫院に於て永眠仕候間生前辱知の諸兄姉に御通知申上候 追て葬儀は去る十二日仙臺町四時に於て執行仕候 大正九年十一月十四日 岩田龜太郎 女 岩田清子 同 岩田芳乃 親戚 辻本孫治 黑川義三郎 尾關清太郎 友人 松本幸正 山野寛 森正 總代 淵澤能枝 宇田龜吉 熊野惠

北支饑饉慘狀(二)
外務省調査

旱災區域 直隷、山東、山西、河南陝西の五省に亘り約五萬方里、災民の數は三千萬乃至四千萬人に亘る

救濟計劃 中央より應急救助金の支出、救濟機關の設立、鐵道運賃及免税料の減徴、救濟借款と關税附徴計畫 起工代賑計畫支那人の救濟團にても二十に垂んとすと雖も多くは聲のみ大にして實行未だ之に伴はざる觀あり、現品供給は目下の急務

河南省

河北、河洛、開封の三道管內百八縣地方を通じて不作なるも就中甚だしきは黄河以北二十餘縣にして最も慘狀を極めたる臨城、內黃、濬陽、武安、林縣等の各地を觀察せる者の報ずるところに依れば農作物の作柄左の如し

收穫時期	作物	水地 收穫率	水地 發育狀態	旱地 收穫率	旱地 發育狀態
春作	麥	二割作	其長五寸位	皆無	其長二寸位
秋作	棉花	三割作	稍良	五六分作	其長五六寸枝を生せず
同	豆類	同	枝豆のみ稍良	枯死	……
同	高粱	……	……	枯死	其長三尺位穗を生ぜず
同	黍	五割作	稍良	大半枯死	……
同	胡麻	……	……	枯死	其長三寸乃至五寸

右の如くにして水地とは水利あるもの、旱地とは水利なき地の通稱なり而して棉花は水利を有する土地に在りては稍良好にして三四本の枝を生じ葉も亦七八枚位殘りを有し居り三割作の見込なれども旱地は無枝無葉の有様なり豆類、高粱、胡麻等旱地作は收穫皆無にて高粱、黍は平年に在りては共に七八尺に成長するも今年は枯死を免れ成長せるも最も四尺に達せず多くは穗を生せず

山東省

同省內本年春夏の候旱魃酷しく昨年十二月以降本年七月迄に一回の降雨だになかりし爲め膠東、濟寧及濟南三道の一部を除き農作物の收穫は甚だ減少したるが其中最も酷しきは東臨道中臨淸、館陶、邱等の各縣管內及濟南道無棣地方なるが如し此等諸縣は春の麥作殆んど二、三部作に過ぎざりし農家の浮沈に關する秋作殆ど絶望にて其他の數縣は辛うじて二割乃至五割の收穫ありたるのみ加之濟南以北各縣は安直兩軍の兵火の區となり一時に兩災を被りたる處もあり之が爲に無棣臨淸等の各縣は總人口の三分の一乃至十分の一は既に東三省方面に移住したる趣きに傳聞さる外家財は勿論農具牛馬より其子女迄をも賣りて食に換ゆるが如き窮況に在り省內救濟を要する人民の數は未だ明確ならざるも支那新聞紙等の報ずるところに依れば三十萬戸に達すべしと云ふ各被害縣知事の其筋に報告せるもの、中主なるものを摘録すれば左の如し

▲臨淸縣、館陶縣 旱災を被ること最も甚しく春秋二季の作物殆んど全く枯死し縣下一帶荒漠たる赤地を望むのみ

▲夏津縣 降雨極めて遲く被災の程度德縣平原禹城等よりも甚しく又六七月の間に小雨を得たるも未だ全縣に及はず八月一日甘雨始て至り人民は此機に由り晩蒔を以て枯死の部分を補ひ僅に經營し其後烈風旬餘に亘り爲之れ又大損害を被りたり

▲武城縣 旱天連日に亘り麥の收穫極めて尠く秋收に對する播種又全く行はれず辛うして甘薯等を補作したるも引續き淫雨なきこと十餘日に及び之又枯死せり

▲邱縣 本年春に入りて以來降雨稀にして麥收少く七八月の候に於て雨を得たる二回なりしも赤耕地を潤すに至らす爲に播種の時機を失し秋收絶望なり

▲恩縣 本年二月降雪一回ありたるのみにして麥苗發生し秋田亦播種不可能となれり

▲德縣、平原縣、禹城縣 旱災状況は臨淸、館陶各縣に比し稍や輕きと雖も夏秋の間兵變に罹り特に困弊の度を增したり縣內春夏の候透雨なく麥は多く枯槁し穀價日に暴騰し八月に入り寸雨を得たるも播種する能はず秋收亦稀少なり

▲壽張縣、東阿縣 本年春より夏に亘る間降雨期を失し糧價昂騰し民情極めて恐惶

▲聊城縣 連年收穫薄く昨年來十ヶ月間降雨なく井池は枯渇し麥收亦無く皆無秋收亦概して播種する能はず野に青色なく住民は家を壞して薪となし樹皮を採て飢を凌ぎ土地家屋を賣らむとするも之に應ずるものなく甚しきに至ては一家數口典賣するに一物なく死期の迫るを待つものゝ如し

▲陵縣 春秋共に收穫皆無穀價は未曾有の昂騰を呈し餓死道に横はり慘鼻を極む

▲齊東縣 前淸末葉より屢々水害を被り耕土多くは沙と化したるを以て歷年にして辛ふじて自給に堪ふる程なりしに近年收穫思はしからざるに加ふるに本年は旱魃の慘禍に陷れり

▲無棣縣、濟陽縣 災情最も甚しく全縣十分の九は收穫皆無なり

以上は罹災情況の一部を列擧したるに過ぎず山西、陝西省の狀況に關しては未だ據るべき材料に乏しきを以て追て述ふることあるへし

明治神宮行幸

天皇陛下には豫て仰出されし如く十一日午前九時宮城御出門式外鹵簿にて明治神宮に行幸御親拜あらせられたり(寫眞は神宮橋御通過の光景)

不穩だつた人心が落ちついて來た
煽動新聞を發行停止と警備が嚴重になつたから

爆彈やら放火やら殺人やら一時全鮮全土は騷擾の巷に化したかに思はれる程騷々しかつたが近來北の一部を除くの外餘り左した事件も持ち上らず何となく人心が落ち着いたかに見えて來た、これは一つは諸種の事件の勃發で從來咸北の國境から入り込んで居つた不良鮮の侵入が杜絶したのと各地に於ける憲兵警察官の警戒が嚴重で賊徒跳梁の餘地が少くなつた關係もあらうし又最も人心を刺戟し煽動せしめて居つた東亞、朝鮮日報の兩新聞が久しく停止處分を受けて居つて今では何時に成つたら解禁さるゝやら見當の付かぬ狀態に在る爲めに自然人心が落ち著いて來たのではあるまいか、一部の朝鮮人士の心の奧に潛む或る物は容易に取去る事は出來まいが、その或る物を刺戟する機會が少くなつたので自ら緩和を感ずる機會が減少したものであらうと思はれる、それに極々低級なる一部では不良徒輩に煽てられ騷擾や暗殺が續きさへすれば違からず目的が達せらるゝものと思うてをつたのであるが其等は全く不可能であることが稍分つて來たので今は前非を悔ゐる者も多いやうである、小康を得た—とは或は云ひ得ないかも知れないが近來何となく人心が落着きかけたやうである、此際當局では少しも手綱を弛むることなく不良徒輩に對して一層取締を嚴重にして其の跳梁の餘地無からしめて呉れたなら我々良民は脅かさるゝ事なく安樂に生活し得ることが出來るであらう(一鮮人談)

新設さるゝ幼年監
當分は一箇所で我慢しなければなるまい
横田五郎氏談

總督府法務局長横田五郎氏は先月十五日京城發東上中の所十三日の南大門着列車にて歸任した其の語る處に曰く

今回東上したのは司法省に於て開催されたる司法監督官會議に列席の爲めであつて別段意味ある東上ではない。司法監督官會議に於ける司法次官の訓示は

自分が東上前 朝鮮司法監督官會議に於て訓示した處と聊かも違ひのない訓示であつたので何等新しい事を聞くと云ふ事も無かつた。過般官制が改正され從來分監であつた新義州、晉州、永登浦、全州、鎭南浦の五分監を監獄に引上げるに就いて新に五名の典獄を要して外に八名の典獄補を採用するに就て其の人選方の打合せもしたが幸に相當の人物を得たので

近く任命を見る筈

である。尤も全部のものを內地から採用するのでなく鮮內から榮轉する人もある。從來朝鮮の司法界は多少沈滯の風があつたので朝鮮に來る事を好まない嫌いがないでもなかつたが近來は其氣風がなくなつて好んで來鮮するやうに成つたのは朝鮮司法界の爲に喜ばしい事である。近時朝鮮にも不良少年が多くなつたので近く幼年監を新設したい考へである日本に於ける不良少年は其の數も多く且つ甚だしい者になると煮ても燒いても始末にをへない程の惡いのが多い。少年は至つて模倣性が強いので何か珍らしいものを見るとすぐ眞似をしたがる癖がある。彼の『黑手組』の如きは新聞で書き立てた爲め全國に傳播して終に彼のやうに盛んになつた。

朝鮮の少年は 總てに於て幼稚であつて內地惡少年のやうな事はないが多く乞食のやうに流浪してをる者が閭閻の惡影響を蒙つて知らず／＼に惡事を働くやうに成る朝鮮も北鮮と南鮮は風俗習慣を異にしてをるので幼年監も一つでは足らないが經費關係があるので當分は一箇所で我慢せねばなるまいと思ふ

監獄では改革はない
增監の爲め增員こそすれ減員とか馘首は以ての外

所々に馘首改革又は移動說が高まるに從ひ監獄にも亦一大改革があるなどの噂頻りなる處から柿原監獄課長を訪へば氏は語る『監獄の改革といつても今では定まつて居ない目下監獄(本監)分監出張所の增加する爲め人員を增加しなければならぬ看守長は百餘名を增員する筈である從來監獄で考試して居たが今度から總督府で考試し試驗の統一を圖る事になつた位で殊更に改革といふ事はない』更に少年監の設置に就て問へば『過般開城水原から願ひ出たが少年監のみとして設置する事はないだらう今度の增監で或は一部に少年囚を收容するかも知れぬ凡て監獄は土地と經費の關係で何處にでも造る譯に行かぬ分監としては安東、金泉が確定し其他は未だ土地の選定中である』

最近の李王世子邸
兩殿下御近狀

李王世子殿下には常の如く御健勝に亘らせられ目下埼玉、群馬、栃木四縣下に於て擧行せられつゝある第一師團機動演習に御參加の爲め本月五日御出發ありたるが來る十九日頃には御歸邸の筈なり又妃殿下には益々御機嫌よく日課として目下外國語の御研究に御熱心にて一週二回學習院教授兒玉女史參邸御教授申上居れり尚妃殿下には十二日[illegible]宮家御新邸なる東伏見宮邸へ御弔問の爲午前九時御出門[illegible]邸に成らせられ同十時御歸邸相成りたり(東京支局)

鮮內の虎疫
猶終熄せず
(濟州島に十二名新發)

鮮內に於ける虎疫は猶餘燼を存して去る十二日濟州島右田に於て鮮人十二名新發し猶猖獗の兆あり朝鮮に於ける虎疫患者は初發以來鮮人二萬三千七百九十三名內死亡一萬三千百十四名內地人百八十四名の內死亡百十二名支那人六名の內五名にして現在患者數は內地人四名鮮人四百二十二名にして目下治療中なりと

映畫の試寫
內地事情宣傳
十日東洋協會で

從來朝鮮總督府當局より派遣する[illegible]團は內地に限りあれば內地に於ける農工商の從業者の實況を[illegible]く悉知する能はざるを遺憾とせるもの[illegible]く東洋協會にては[illegible]研究中なりしが此の程漸く[illegible]の實況を活動寫眞のフィルムに依りて知らしむべく十日午後一時より同協會樓上に於て各種官廳の試寫を行ひ其適否を選擇せり(東京支局)

お芽出度い
矢島楫子、荒井 高齡祝

東京麴町區下六番町の女子學院では十二日午後一時半から大講堂で矢島楫子荒井桐月兩女史の高齡祝賀會を兼ねて第二十九回の同窓會を催した總て定刻と云ふ[illegible]なると學監三谷タミ子女史が『[illegible]お芽出度い同窓會が何處にありませう昔から七十は古來稀なりと云はれて居りますがお[illegible]二人は被居[illegible]

稀代の大男
鳳の弟子に…

[illegible]草角力には太刀風と名乘りて怪力を現はし人々何れも將來有望の力士であると噂され居たるが[illegible]で七日上京した(東京)

困つた大工

龍山元町二丁目居住大工職近藤八郎(三九)は五人の子供に母親を喪ひ一家七人暮し[illegible]

自動車で怪我

十四日午後四時二十分頃西大門町一ノ七四フウシキ、エム、スター[illegible]

電車で怪我

十二日午後一時五十分頃東大門發龍山行電車一〇三號が鍾路四丁目停[illegible]

空巣覗ひ

十二日午[illegible]市內大和町三ノ七〇遞信局小使金今運(三二)は[illegible]に收容手當を施したり[illegible]

怪鳥來！怪鳥來！

朝鮮人支那人始めての飛行機見物

西尾中尉操縱のサルムソン式 會寧より琿春の上空を快翔す

（琿春特置員發電）十四日朝西尾中尉操縱のサ式飛行機は會寧より快翔し來り琿春城の上空に大圓を描きつゝ琿春河畔著陸場に著陸したるが支那人朝鮮人は何れも始めて飛行機を見たる事とて驚嘆し西田中尉著陸と共に群集は四方より殺到し來り何れも「怪鳥來」の聲を放たざるは無かりき西田中尉は磯林支隊司令官に報告したる後晝餐を認め午後零時五十分離陸輕快なる飛行の妙技を揮ひつゝ附近部落上空を威力偵察しつゝ其の機影は拭ふが如き小春の空に沒し去れり當地方の氣流は概して良好なるも雲霧嶺附近は可なり險惡なりしと今回の飛行は支那人朝鮮人に對しては無限の效果ありたるもの如く日本軍信賴の念は更に一層加はれり

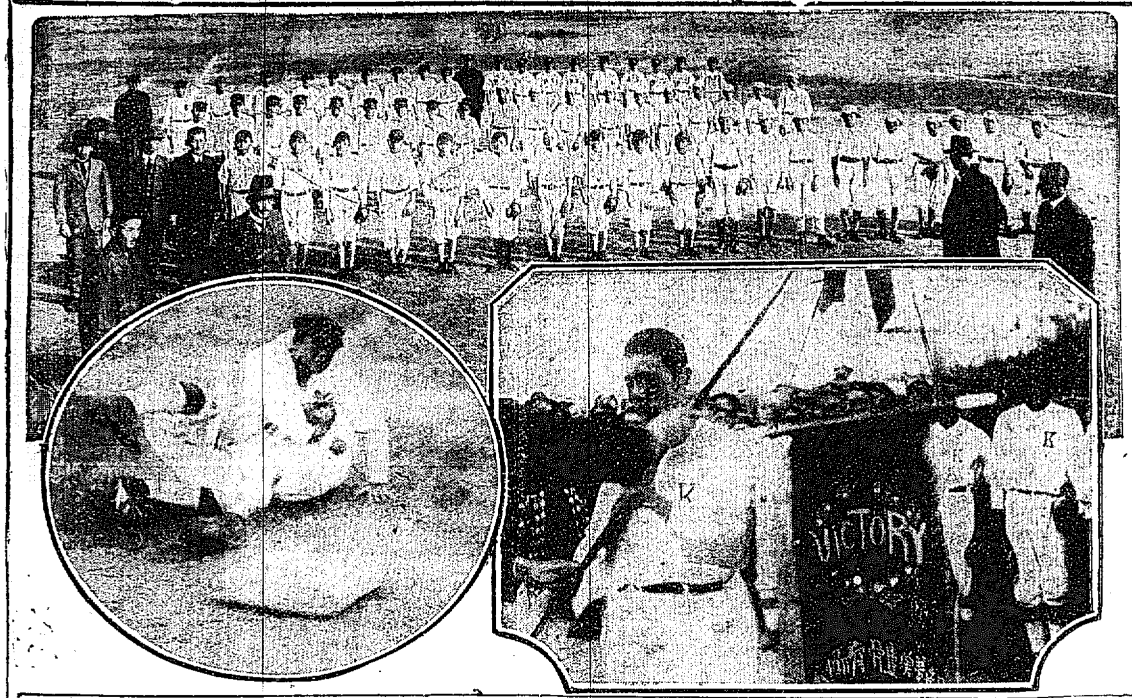
不時著陸

濃霧の爲方向を誤つて

軍司令部發表

塔乘者は無事

西尾中尉の操縱せるサルムソン四二四四號機は十四日午後一時五分琿春を發し宣傳紙片を散布しつゝ局子街龍井村の上空を通過し西南方に飛行中濃霧の爲め方向を誤りたるものか今回夕刻茂山上流約十五里の楡坪駐在所前に著陸し塔乘者は無事なり



少年野球試合（上）入場式行優勝旗授與（左）京中二年と西大門小學甲組の奮戰

觀菊御宴

赤坂離宮に於ける本年の觀菊御會は豫報の如く二十日に決定し皇后陛下には當日午後二時宮城御出門赤坂離宮に行啓あらせらるべき旨仰出されたるが當日若し雨天ならば御取止め相成るべし右に就き皇太子殿下並に御在京皇族各宮殿下にも御台臨遊ばさるゝ由にて又中村宮相は御沙汰を奉じ各關係者三千餘名に夫れ〲御召狀を發送せり（東京特電）

曹洞宗門 騷動宗

議會混亂

本月四日より芝區堀町曹洞宗々務院に開會中の曹洞宗議會は永年後董選擧の餘炎を受けて論紛擾を見るべしとは同族間に於て豫期されし所なるが果して同會議は開期剩す所僅に一月となりたるにも拘らず未だ豫算をはじめ重要案件は其論議を了へずして選擧當時の非法に干しての質問續出し收拾すべからざるの狀態に陷れり即ち議員六十名中五十餘名は結束して茶話會を組織し各自出金して運動基金に充當し選擧法改正宗制改正の建議案を提出し若し管長にして之を容れずんば本年度豫算を返上すると威嚇し紛擾を重ねつゝある折柄同管長總持寺貫主石川素童師は流行性感冒に罹り急性肺炎を併發し昨今殆ど回復を計り難き狀態にありと傳へられ紛擾は一層濃厚となり何等か局面轉回の法を講ずるにあらざれば豫算は不成立に終るべしと謂はる（東京發電）

皇太子殿下 下關要塞御見學

御召艦伊吹に御便乘 御還啓の途に着かせらる

大分縣下に親しく武を閲せられたる皇太子殿下には陸軍少佐の御軍服にて供奉諸官を從へさせられ十四日午後一時二十分鐵道省汽艇備見丸にて門司より下關に御著直ちに御料自動車に召させられ中川山口縣知事の御先導にて赤間宮、安德帝御陵御參拜の後再び自動車に召させられ要塞司令部に於て有資格官民に拜謁を許され更に市外金比羅砲臺に成らせられ神頭司令官の御説明にて親しく要塞の模樣御見學の上同三時下關御發驅逐艦にて豐前部崎に假泊の御召艦伊吹に御移乘同夜八時半御召艦は拔錨し御還啓の途に上らせられたるが殿下には連日の御旅行にも些の御疲勞の御模樣なく御機嫌麗しく拜せられたり尙當日市内各學校生徒等は殿下御通路沿道に整列奉迎申し上げたり（下關電報）

賣國奴捕はる

臺灣軍司令部から重要書類及秘密地圖を奪ふ

犯人は一等看護長

去四月臺灣軍司令部に於て重要書類及秘密地圖紛失せる事件あり警察及憲兵隊は必死の努力を以て犯人を嚴探中なりしが今回漸く犯人を逮捕するに至れり右犯人と云ふは臺北衛戍病院付一等看護長原籍長崎縣南松浦郡玉之浦村長谷川亥之吉（三七）にして四月十九日恰も自己の當直に好機逸すべからずとなし同夜盜み出しよく目的を達し自宅に持ち歸り其後某方面に十萬圓にて賣らんと申込みしに先方にては時機惡ければ今數ヶ月待つべしとの事に其儘宿舍の火鉢の底深く隱匿して只管其時機を待ち居たるが昨今漸く警戒の手緩みたるを以て十二日更に先方に交渉におもむきしが豫て此方面は警戒の焦點なりし事とて其歸途を憲兵隊に依り逮捕されたり之に對し其幹部の如きは若し此書類にして外國の手に移らんか臺灣の防備は根本より覆へさるゝに至りしならん幸ひにして犯人發覺書類を押收したるは欣幸の至りなりと語り秘密を嚴守し居れりと（東京電報）

民情極めて穩

總督に敬意を表す

慶州から大邱へ

隨行記　野崎特派員

十三日夜、佛國寺山中別莊に於ける總督一行は此塵外の仙境に打寛ぎ慶州官民有志膝を交へて歡談笑語深更に及びたり、明くれば十四日、吐含山下佛國寺の空澄めり。午前六時起床した朝明は寒氣稍々酷びしく清爽の齋藤總督は些の疲勞も見せず元氣にて一同と朝餐を喫し臨時知事、新庄第三部長、金慶州郡守等一行に加はり五輛の自動車を連ねて午前八時出發、慶州を通過して浦項に向ふ十時浦項着迎日郡に於いて總督は郡守の報告を聽取し同地官民多數を接見す接見者の主なるもの左の如し瀨戸浦項署長、飯田郵便局長、後條法院出張所長、磯田稅關監視署長、猪野水產品檢查所長、良村普通學校長、金岩小學校長、杉野面長、那面副長、三上水產組合支部長、中谷水利組合長、福島漁業組合長、北京殖銀支店長、井上金融理事、北川軍人分會長代理其他內鮮官民

斯くて一行は棧橋より汽艇迎日丸に搭乘し迎日灣に出で約一哩の沖合に半圓を描いて港灣視察を爲せるが迎日丸の甲板の卓に倚つて熱心に港灣を視察しつゝある齋藤總督は茫たる日本海を眺めて胸中や如何、彼の明治三十八年五月十日我が帝國海軍が露國の大艦隊を撃破せる日本海大海戰の日、齋藤總督は海軍の樞機に與れる人なれば流石に今昔の感に堪へざるもの如く見受けられたり正午、浦項漁業組合樓上に於て一行は午餐を認め午後一時官民多數の見送りを受けて浦項出發大邱に向へり、途中武烈王陵を視察し午後三時永川郡着公立普通學校を視察す、大邱より出迎ひとして松井府尹、佐藤第一部長、大庭二部長、吉村府議會議長等一行に先行して茲に一行を迎へ河陽を經て大邱に午後五時二十分到著、内鮮官民米國宣教師其他の出迎ひを受けて大邱旅館に投宿す此日も天氣晴朗、風靜かにして沿道の内鮮人は總て禮儀の風を示し敬意を表し或は街上に整列し或は屋前に列を正し一行を迎へ通行者は路を開いて敬意を表し其に安定したる民情の平靜を示したるものと信ぜられたり殊に河陽附近は折柄の牛市にして雜沓を極めたるも群集は頗る靜肅にして或は總督に敬禮するものもあり民情の平穩なる國家の爲に寔に可喜ものなりと思惟せられたり

出產に關する 迷信と傳說

内務省で調査を

潮衛生課長の談

内務省は全國各府縣の衛生課に對し其土地の出產に關する迷信と傳說と子守唄の調査を命じた此結果蒐集された迷信と傳說の數は實に夥しいもので極端なものや奇拔なものが隨分あるが夫れでも大同小異相通ずる點が多い何が故に出產に關し特に迷信や傳說が多いかと云ふに古來より是を難事とし日本人だけに直ちに神の加護に依つて始めて安產が出來るのだと解する樣になつた結果出產を神秘的に觀るやうになつた爲めではなからうか是が今回蒐集の迷信や傳說の大部分を占めてゐる而して其の迷信には普通行はせられてゐる意味の外に極めて合理的で且つ產婦に利益を與へるやうな事が發見されるので當局では是等多數の迷信を只單に迷信とせずに目下研究中で有から近く調査の完了と共に何等か得る處が有であらう現に東北の鹽竈神社や中國では紀州の淡路神社の如きは安產のお守を出して居り全國多數の產婦は是を信賴し非常に崇拜してゐるされど門外漢より見れば直に馬鹿氣切つた話であり斯くの如きは直ちに打破すべしと稱する者もあるが翻つて考へるに產婦に必要なるは何より安靜である稍ともすれば貧血と恐怖の爲めに難產に陷る事も却々多いから迷信であらうが何であらうが其のお守りを信じ神のお加護のあるものとして心を平靜にさへすれば其効果は偉大なる譯であるから一概に排斥すべきものではあるまい然しながら害あつて益の無いものもあらうから今回の調査も亦大いに意義のある譯である

仲買人の干物

…が出來さうになつた

開けて口惜しい玉手箱

京城現物取引の不景氣

仲買人が團結して希望條件提出 廢業もしかねない愴ましい鼻息

京城株式現物取引市場は生れ出る前の期待は大きかつたが財界の不況や金まわりの惡くなつた事やらで蓋を開けると一日

三千五百株

の賣買隊が半分にも達しない、それでも市場の方は手數料收入や金利收入で彼是若干の株主配當も出來るらしいが仲買人の窮狀は並み大抵でない景氣い話が大きな事務所を構へ多數の店員と電話を使ひ派出な商賣だけに何や彼や物入りも多いのにドノ店も收支の三分の一にも達しないらしい、即ち十月中の

賣買高を見

ても內地人側の笙鎖田中が賣買高七千株で次の吉見はズツト下つて四千六百株となり三立の山田が二千株と半分以下に落ち井口大島の一千八百株所が四五番である尻の方では十株、和田などの殿運を除いても古閑の五百、池田の五百七十と哀れな數であつて一株手數料十七錢見當と見て首位の山中が漸く一千百九十四圓位の井口で三百餘圓びりの方の池田、古閑級は

八十五圓の

『喰ひ込み〱』とお話しにならない『なりません』と仲買連のコボすのも無理はない毎月々々少からぬ缺損を事實上に受けてはどうして遇して行くか殊に市場の附近に市場で建てた新築の事務所を借りる者も大分あるが借らねば面目にも關するので…之れが又家賃五十圓見當と云ふから色々な失費を見れば百圓では上らないと云つて現在の

事務所は閉ぢられず

結局それだけの費用は餘計に出る五千圓の保證金を血の出る思ひで收め月々何百何千の喰ひ込みをしては何物が出來ると云ふ所より仲買內輪のゴタ〱などを云つてる場合でないから數日前多數仲買人一致團結市場に希望條件三個をもち出し若し聞かれなければ斷然連合の上

廢業するど

鼻息荒く詰かけてゐる折柄本社長東上中とあり天日專務は太い目をギヨロ〱させ乍ら兎に角社長の歸城までマア〱と押へ〱して鎮本氏には旨を通じて早く歸りを求めてゐる二十日頃に社長が歸つて來たらどうケリがつくか仲買の要求は取引時間の延長……信託機關を兼營し

受渡し事務

を市場で引受けて貰ひたい事並に場外賣買許容……今日では市場外の賣買は禁ぜられてゐる……にある第一はどうやら通りさうだが第二第三に至つては六ケ敷らしい模樣だと聞く

社會主義の繪畫宣傳

廿四日から五日間開催

東京市に於ける社會主義宣傳運動は最近に至つて一層白熱化し講演に路上宣傳にあらゆる手段を講じて當局者の壓迫と戰ひつゝあるが今回更に風變りの繪畫宣傳を行ふ事となり社會主義同盟の會員を中心として是れに一般文工中よりも加盟して黑曜會なる美術團體を作り來る十一月廿四日より五日間日本橋區南傳…

少年野球大會 決勝戰に入る

優勝旗京中軍に落つ

六A對五 西大門勝つ

十四日擧行された朝鮮體育協會主催少年甲組野球大會の一部は昨報の通りであるが其後の模樣を記せば豫選第三回西大門甲組對元町小學校は元町先攻で始まり第一回二點を入れしが西大門は四點を得て優勢を示し元町二回凡死三回一點五回一點を入れたが西大門軍は二三回は徒らに無得四回目に至つて更に二點を得たので六A對五を以て西大門の勝に歸した兩軍の陣容如左

西大門(甲組)		打數	得點	安打	三塁打	盜塁	三振	四球	死球
2	富堅	3	1	1	0	1	0	0	0
7	古賀	3	1	1	1	0	0	0	0
4	宮川	2	0	0	0	0	2	0	0
3	加藤	1	1	0	0	0	1	1	0
5	茅野	2	1	0	0	1	1	0	0
8	山本	1	0	0	0	0	1	0	1
6	岡田	2	0	2	0	1	0	0	0
9	吉田	1	1	0	0	2	0	1	0
1	森	2	1	0	0	1	1	0	0
		17	6	4	1	6	6	2	1

元町小學		打數	得點	安打	盜塁	三振	四球	死球
4	木原	2	1	0	2	2	1	0
8	鬼塚	1	3	1	0	0	1	1
2	山二	3	1	2	1	0	0	0
1	竹村	2	0	0	0	0	1	0
3	藤川	2	0	1	0	1	0	0
6	水見	2	0	0	0	2	0	0
9	矢內	1	0	0	0	1	1	0
7	和田	2	0	0	0	2	0	0
5	瀧料	1	0	0	0	0	1	0
		16	5	4	3	8	5	1

十一對零 京中軍大勝

此れを以て當日の豫選を終り第二回戰に入るべく優勝者京中乙組京中甲組西大門甲組であつたが京中乙組は棄權し京中甲組西大門甲組の決勝戰に入つた球審松島審判林田宮永にて京中先攻に始まり第一回に一點二回更に一點を入れたが西大門軍更に得る處なく松本の投球に三振又三振西大門軍の意氣全く揚らざるに引替へ機に乘じた京中軍は益々勇を鼓し三回に三點四回に更に四點五回零六回七回各一點を得た西大門軍の死守も其効なく十一對零の大差を以て優敗した名譽の優勝旗は松島審判の手から京中甲組に授與された此處に全く少年野球大會の幕を閉ぢた兩軍の陣容左の如し

京中二年		打數	得點	安打	盜塁	三振	四球	死球
1	松本	4	1	0	2	2	1	0
6	黑田	5	1	2	1	0	0	0
4	重田	4	2	1	3	0	0	1
2	淺原	4	2	0	3	0	1	0
5	和田	3	2	0	1	2	1	0
3	丸山	3	1	1	1	1	1	0
7	横山	3	1	1	2	2	1	0
9	口山	3	1	1	1	1	1	0
8	高橋	3	0	0	1	1	0	0
		32	11	6	15	9	6	1

西大門(甲組)		打數	安打	盜塁	三振	四球
2	富堅	2	0	0	2	1
7	古賀	3	0	0	3	0
14	宮川	2	1	1	1	1
3	加藤	3	0	0	2	0
5	茅野	3	0	0	3	0
8	山本	2	0	0	1	0
6	岡田	2	0	0	0	0
9	吉田	2	1	2	0	0
41	森	2	0	0	2	0
		16	2	3	14	2

遺骨を

擁へて琿春より

聯隊では近く告別式擧行

龍山步兵第七十八聯隊より第十九師團長の命令下に屬し琿春方面に出動中の肥後中隊の步兵二等卒德本嘉一郎氏（二三）は去る四月琿春東北三道溝附近に於て優勢なる賊徒と遭遇し敢戰の後之を粉碎したる際頭頂部に貫通銃創を受け加療中の處六月午一時三十分終に永眠したるが今回初年兵教育の爲め琿春よりの歸還の步兵第七十八聯隊將校下士十數名は右の遺骨を擁へて十五日夜歸城したり聯隊にては近く莊重なる告別式を執行すべし

若丸は今日から

浪界の第一人者新物語の名人たる京山若丸は愈々十六日から向ふ五日間浪花館に於て開演の筈である。定めて愛浪家の期待を博するであらう初日の讀物の左の如し▲五郎正宗（京山若輝）▲加賀騷動（京山若二）▲樽の陣（京山奴）▲水戸老公（京山丸太）▲左小刀（京山龍勢）▲鍛冶屋札作藤田組長藤二郎、大正成重（若丸）

連絡船と發動汽船衝突す

乘組員救助さる

十四日朝下關入港の關釜連絡船新羅丸は同日午前六時半頃蓋井島沖を航行中豐浦郡小串村篠原有發動機船正福丸を衝突し正福丸は沈沒し乘組員八名は新羅丸に救助せられたるが損害約一萬圓なりと（下關電報）

北支那飢饉義捐金

一金五圓也　京城　某女

累計九百〇四圓五拾錢也

…前に陳列禁止の命令に接するかも測られぬ

…身長五尺七寸五分體重…十貫八百と云ふ稀代の體軀を有し頗る角力好きにて地方の角力協會支部長小川榮五郎氏の斡旋に依り横綱鳳谷五郎關の弟子となる事に内約が整つたの…の雇主より手當り次第の財物を窃取し飲食に費し居たるが十三日午後仕事先に於て遂に龍山署の手に捕へられたり八郎は前科數犯の曲者なり

…太平通一ノ一〇七金光榮（三五）…一名が該電車に觸れ兩名共打撲を惹き倒し擦過傷を負ふたが治療を出すまでして示談が濟み…入大觀洞一五五尹昌根（三一）外一…擦過傷を負ひたれば總督府醫院…

…九五洪錫天（三三）は五月頃本町一…方から窓口を搔…等を窃取して逃げ出…派出所の警官に誰何…月十六日消費稅二千九十一圓納入方を命ぜられたが元町派出所に…居たが餘の金使ひの荒い處に…等の料亭で妓生を揚げて遊興し…支店永興館洗心館に…

…十三名）大島幸太郎、加…三郎、下…一等（三十二名）…外人（五名）二等（七十七名）三等（三百十五名）…元盛洲、大村大代、岸本錠次…尾、家藤造、辻季作、鳥取米次郎、中…不拔…恭子、有馬成甫、中村五郎、正…全雄、松寺竹雄、黒田源次、平野宇三…

今般朝鮮中央鐵道株式會社ニ於テ金參百五拾萬圓ノ社債發行致候ニ付テハ總額引受ノ上募集致候間左記條件御承知ノ上御申込被下度此段公告候也
大正九年拾壹月　朝鮮銀行

一、委託會社　朝鮮中央鐵道株式會社
一、受託會社　朝鮮銀行
一、社債總額　金參百五拾萬圓
一、各社債ノ金額　壹百圓、五百圓、壹千圓ノ三種トス社債券ハ無記名式利札附トス
一、發行價額　額面金壹百圓ニ付金九拾六圓
一、利率　年八步
一、償還ノ方法及期限　大正九年拾貳月壹日ヨリ向フ五ケ年据置キ其後貳ケ年内ニ會社ノ都合ニ依リ隨時償還スルモノトス但一部償還ノ場合ハ抽籤ニ依ル會社ハ据置期間後何時ニテモ買入銷却ヲ爲スコトヲ得
一、利子支拂方法及期限　每年六月一日及十二月一日ノ貳回ニ前半ケ年分ヲ利札引換ニ支拂フ但半ケ年未滿ノ日數アル時ハ日割ヲ以テ計算ス
一、元利金支拂場所　朝鮮銀行本支店
一、擔保　會社所有ノ鐵道財團ノ上ニ設定シタル第壹順位ノ抵當權
一、信託證書　大正九年拾壹月拾貳日朝鮮銀行ト會社トノ間ニ信託契約ヲ締結セリ
一、資本金　金壹千貳百萬圓（内拂込濟五百貳拾五萬圓）
一、現存財產　金壹千貳百貳拾四萬五千四百貳拾七圓六拾九錢
一、信託證書閲覽　朝鮮銀行本支店及會社ニ於テ每日營業時間中閲覽ニ供ス
一、申込期間　大正九年十一月十六日ヨリ十九日迄但シ期間内ト雖モ締切ルコトアルヘシ
一、申込證據金　額面壹百圓ニ付金參圓（拂込ノ上ハ拂込金ニ振換フ）
一、拂込方法　適宜之ヲ定ム
一、募入期限　大正九年十二月一日限但期限迄ニ拂込ナキトキハ申込ヲ無効トシ證據金ハ返還セス

申込取扱場所
東京　朝鮮銀行東京支店　株式會社山口銀行東京支店　株式會社岩井商店東京支店　株式會社小池銀行　山一合資會社　株式會社角丸商會　株式會社藤本ビルブローカー銀行東京支店
大阪　朝鮮銀行大阪支店　株式會社岩井商店　株式會社藤本ビルブローカー　株式會社大阪野村銀行
滿洲　朝鮮銀行本支店

レール及鐵道用材料直輸入商
チルド車輪　スチールタイヤー　鑄鋼車輪　車輪　各寸法在庫豐富
鐵道省指定工場　桑原鐵工株式會社一手販賣
レール及機械商　鈴木機械商店
東京市京橋區銀座一丁目二十二番地　電話京橋特長二七〇六番二七一六番
米國紐育出張所　80 Pine St., New York U. S. A.

錦心流薩摩琵琶教授
每週日（火木土）午后六時ヨリ　出張教授ノ依頼ニ應ズ
京城府櫻井町（大正館前）石田米店内　永田錦心師直門
松井清水

名聲冠絶せる東京製
登錄商標　七寶足袋
◎絶對に誇る　七寶足袋　ゴム跣足袋　品質の優秀と體裁の…
紺黑朱子　天印　細白キヤラコ　龍印　細白木綿　各色別珍　其他各種　其他各種
七寶足袋本舖　植村合名會社　東京横山町
電話浪花長一二五〇、二六一三　振替口座東京一二五八〇
（各地ニ特約店ヲ募集ス　定價表申込次第發送ス）

特價提供
上等メルトン トンビ　上等五十圓以上六十五圓　茶廿五圓　黑廿七圓　ロ卅三圓
祝儀小袖　衣類出物仕立上品專門
大阪市西區九條通二丁目　横綱屋衣服店
電西二一七二　振大五一八〇二

慶安太平記

第十四席　小金井芦洲講演

内門人の篠塚兵助大淵格太郎の兩人に萬般の事を頼み置き、いざ今日は出立と云ふ時には高澤精九郎及門人が玄關のところまで見送つて來て 精『一日も早く與々も歸つて來て異れるやうに』と詳しく精九郎が言つたのは是は以心傳心と言ふのでもあらうか、義に依つて兄弟の約を結んだ兩人、これぞ現世で顏の見納めになるのでありました、されば民五郎に於ては心は後へ殘るやうであるが、神ならぬ身の金井は氣を取直して丹波篠山へ向つた、すると出立をして五六日經つてから風邪の心地で打臥した高澤精九郎苟且の事と思つて居たがごうして却々大變に病勢が進んで來て非常な大熱ですで醫者を招いて診察をして貰ふと言ふと、是は癰といふ病氣だ、その從川癰といつて今でいふ『腸窒扶斯』況して火傷ひこ來て居りますからその苦しみ方といつたら大變だ、内門弟の篠塚、大淵の兩人は未だ初心者だから先生が病氣になつたとて之に代つて指南をすると言ふだけの腕がない、で多くの門人が何れも心配をして、頻りに懇切に見舞ひはするが肝心要の稽古を付ける人が、今も申し上げるやうな事になつたのですから道場は全で休業の有樣で、朝から晩までお面お小手と云ふ聲で大變に賑やかな道場もいつか寂寞と相成つて來た、篠塚大淵の兩人に於ては先生の病氣が思はしからぬその上に道場は淋びれるサア心配で堪らない、一日も早く金井先生が戻つて來て下さればは可いが、と箸の上げ下しにも民五郎の事ばかりを噂をして居ると、一日玄關の所へ當たつて○『頼まう、もの申す』と破鐘のやうな大音聲にて案内を乞ふ者がある、折柄篠塚兵助は車町に住居をいたす、太田と言ふ醫者の許へ師の藥を取りに往つて留守だから、大淵格太郎が取敢ず玄關の所へ立出で 格『ドーレ』と答へつゝヒョイと見ると、年齡三十七八にもならうか、色は淺黑く兩眼は怒つて人を射るばかり、鼻は牡丹の如く顏の眞中に大胡坐を搔き、口の大きいも然も頤髭を大髻に結び、顏面る鬼髯を生じ、黑木綿五つ紋所付いたる羽織に小倉の袴を襷短く穿ち、腰に打ち込んだるは朱鞘の大小、足拵へもいと嚴重に一見いたして武藝者に相違ない、その後に從いたるは同人の門人と見えて年の頃なら二十六七にもならうか、これ又嚴しい姿をして、鬱金木綿の袋の中に篠竹の革竹刀と云ふものを入れ是れを肩に擔いで居る 格『これは〱何方より御入來でござるか』○『ヤア、手前は豐前大友の浪人にして黑川勘解由影房と申し、神影流の劍道を以て世の中を渡つて居る者、召し連れたのは門人の石井五郎八、諸國遍歷をいたして近頃洛中に足を留め居つたところが、承はれば當大津八丁に於て小田原浪士高澤精九郎と云ふ者が道場を出して居るとの事にて、それ故態々これまで罷り越した、一手教授をいたして遣はしたく、折角出張いたしたる事なれば此の由宜しう取次かれい』格『それは〱折角の御參來にて有難くは存じまするが、師の高澤精九郎先生には過日來風邪にて病臥中のところ、昨今病勢著しく加はり危篤といふにはあらざれども重態に相成つて居りますれば、折角の御入來ながら他流の試合を仕まつる事は罷り成りませぬ、殘念ながら此儀お斷りをいたします後日病氣全快の折またお試ね下し置かれまするやうに』と試合の儀を斷つて了つた。

京城本町貳丁目
窪田醫療器械舖
電話一八一九番 振替京城四〇一三番
醫療器型錄御申込次第進呈

仁川體育協會に寄贈

仁取＝白神＝是立＝加賀田の諸氏

仁川米豆取引所にては今秋の仁川體育協會主催庭球野球大會に金百圓を又未だ認可の指令なきも曩きに仁川商議會頭に當選せる白神專一氏は金五十圓の寄附申込みありたり

將棋新手合（完）

於釜山西町岡田賀氏宅 溝呂木六段歡迎將棊會

香落 六段▲溝呂木光治（京城）
三段△岡本勝一（釜山）

（圖は前號指了迄の局面）
△持駒 岡本氏 金香歩

[illegible]
△五二金▲五五桂△六二金△同銀△八二金▲六一玉△七九玉▲六七桂ナラズ△七八玉▲五五馬△五三香▲七七銀△同桂▲同馬△同玉▲八五桂迄にて溝呂木氏勝

評　本局は下手方序盤に於て急激なる策戰を採りしが不可なりし爲め飛將の活動を封じられて指し惡しき局面を招致せり去れど中盤敵の一九角なる時二三と引きて飛將を取れば面白かりしに四七歩打ちの無駄手をなしたる爲め遂に中押の敗を招きたり

十一月十七日

（舊曆十月七日）▲水曜日▲己卯▲九紫 宿▲定 暗劍南方▲佛滅

▼九紫▲我が身に不釣合な企てをして破れを來す日愼みが第一
▼一白▲不面目千萬なる事あり出る杭は打たるゝものと知れ
▼二黑▲萬事順調に運ぶ日臆せず進んで大に敵を挫く待人來る
▼三碧▲盛運の日新しき方面に活動を開始して可但驕を戒しむ
▼四綠▲技倆を認められ貴人の援助を得る日自重するほど有利
▼五黃▲出世の基點となるべき日妻子女を定め婚約を結ぶ亦妙
▼六白▲逆潮して一家喧嘩し易まる・事ある日保證紹介は禁物
▼七赤▲氣緩みなければ諸事成するも自惚れては大破れの日
▼八白▲嬉しき事ある日開店旅行求職其他企談吉縁談結婚上吉

廣告

安東縣より（一）

本年も剩す處は五十日に充ず、歲末の決濟期も目睫の間に迫り [illegible] きを加へんとする如き感あるは已むを得ざる處に有之候も、多士濟々たる安東の人士中未だ其 [illegible] れず、其の重要なる原因を討究すれば好景氣時代に馴致したる放漫の事業經營と、泡沫會社の [illegible] 萬圓を見るを得べく、土地家屋等の不動產に投下せられたるものも、一寸具體的推斷を許さゞるも三百萬圓以上に達すべく [illegible] にあらずんば安東の財界は或は永遠に復活する期なかるべしと存じ候 ▲第一木材に就て見んか今年の [illegible] 原木 [illegible] の需用激減し昨年末の好景氣 [illegible] の反動にて這回の窮狀を [illegible] は甚だ少量なるを以て幸ひにして明年度の蘇鮮の土木界が復活の曙光を見するに於ては安東 [illegible] の保材も如何にか [illegible]

[illegible] の落成式は十二月十日 [illegible] 文明的活動常設館として釜山屈指 [illegible] 前に輪奐の美を誇らんとする [illegible] が本興行は内部裝飾の完成及一流辯士の來着を俟ち來春一月元旦の佳晨を卜し花々敷開館す可しと云ふ（釜山）

全州の初氷

[illegible] 降霜を見當時手洗鉢溜水等に薄氷の張詰めたるを見たるがこれ本年の初氷なり（全州）

棉價上向く

商務安州管内棉花價格は前旬に比し約一圓五十錢高の最高十六圓最低十三圓にして落札人は鮮人を主とし内北棉業會社も十餘 [illegible]

[illegible] 川憲兵分隊前庭に於て設立十週年記念總會を開催し引續き擊劍柔道の試合並に餘興として浪花節芝居等を興行し頗る盛會 [illegible]

安全第一のかぜぐすり
アンチピリン丸
蛇印（ジヤシルシ）
◎かぜ◎ねつ◎はやりかぜ◎リウマチス◎頭痛◎麻疹◎熱病一切
特長◎解熱鎭痛特效藥配伍◎安全にて副作用なし◎胃中に溶解し易し
價 [illegible]
本舖 大阪 東京 丹平商會

高級藝妓
住替、抱入御相談に應じます
大阪曾根崎町南濱
高木紹介事務所
所主 高木 [illegible]
電話長北二〇三七番 振替大阪四九九四六番 東京五一五〇九番
[illegible]

本場大島紬
織元出張 京城本町一丁目
勝久京城支店
電話一九〇一番

緩下劑
常習性便秘特效藥
ラキサトール
便秘就中習慣性便秘に應用し僅少の用量にて效果顯著なり
伊藤醫學士實驗報告書送呈す
容器 粉末十瓦入、廿五瓦入 錠劑拾錠入、五十錠入
發賣元 大阪道修町 株式合社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區本銀町三ノ九 塩野義商店出張所

營業科目
一、各種紡績機械並ニ附屬品
一、各種喞筒（灌漑、浚渫、排水 鑛山水道其他給水用等）
一、水道用量水器（東京、大阪、京都、名古屋其他大都市御用）
一、陸海用補助機

登錄商標
大阪市外豐崎町南濱
株式會社 大阪機械工作所
電話北自一七〇〇至一七〇二 振替口座大阪三〇〇一番

資本金 五百萬圓
工場敷地 六千坪
能率（年產） 紡機 四萬錘 喞筒 千五百臺 量水器 四萬個

……鮮滿線八百哩……は五日……は亞港よりブ……イコトクに至る卅五里の距離に……其間四哩間敷設するものなるも之が完成迄に三ヶ月間に速成せしには尚三箇年間を要する見込み……上野菜の上夫れ／＼配給……が內千葉鐵道大隊に屬せる百元にして實に……

生活品等

も內地よりの供給機宜に適し酒保の設けもありこ云へり同地に……

鮮滿貨物增收

大阪驛より鮮滿地方への荷動きは期に入りたる爲め同地方行貨物に對し特定運賃を制定せる結果貨物は一時衰退し居たるも近來に至り綿絲布及一般雜貨等增加し發送噸數に於て昨年同期に比し五百二十三噸の減少なるも收入に於ては三萬四千六百四十六圓と六千二百四圓の增加を示せり（大阪）

信託公所受渡

安東信託公所の十一月十三日限定期取引の受渡しは小洋票十二萬元、平銀十九萬兩なりしが受渡し標準値段は前者を八十四錢五厘とし日貨換算十萬百四十錢とし日貨換算三十一萬五千四百圓の受授ありたるが受渡し方法は賣買契約の兩立せるものを双殺し殘玉の受け渡しを了したるものにして定刻迄に金銀の受け渡しを完了したり（安東縣）

○京阪金利 十三日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一〇、〇	…
翌日物	一八、〇〇〇	一五、〇〇〇
六十日物	一九、〇〇〇	一七、〇〇〇
手形割合	二七、〇〇〇	三〇、〇〇〇

○鮮銀券日報 十三日現在左の如し

發行高	九四、九五一、一三九
正貨準備	四七、七一一〇二一
限外發行	

財界閑話

鮮銀の本店では一向分らぬが東電は二度も副總裁新設を報じて來た▲法律を改正してまで副總裁を設くる必要の有無は兎に角さして▲或ひは鮮銀に大藏省の前銀行局長森俊六郎君を押し込んだやうに鮮銀にも新に天降らすのではないか▲現在の副總裁の藤瀨君も天降りだマサカこ思はるゝけれご扨て如何▲京電の電力供給力に就いて一二回本欄に書いたが▲更に聞いて見るに京電市內の電力需要設備は三千五百馬力であるけれども▲電力の需要は十月中の現計に見て最高一千五百十キロワット平均五百十四キロワットだご云ふ▲電車ご電燈ごを加へた電力の需要量は十月中最高三千三百五十キロワットで平均一千七百九十一キロだご云ふ▲乃ち京電の發電力限度三千五百キロに對し殆んど全能力に近い需要が十月中にあつた勘定だ▲尤もそれはホン一時の事で普通一千キロワットより二千の間らしい▲此の說明は村尾技師長ご山內營業部長が表を示してやつて呉れた▲木本君なり山內君なりが商工聯合會で詳細の說述をしなかつたのは事專門に亙るため鳥渡分るまいご思つたからだこの事▲無論兩君が知らんだのではないさうだから茲に兩君のために一言して置く▲尤も聯合會の方では三千五百キロの發電能力三千五百キロの需要ご云ふ事を大部分盲信してゐたやうだ▲大村君よりも名文の來著もあつたが此の問題はこれで打切る

株式（昂騰）

前場昂騰

休日前後場八圓九十錢より九圓臺を抜き五十錢方の上伸を演じたる氣先今朝は場面何處となく活氣を帶び田中買り金剛買ひに九圓三十錢さ商事に寄付きしが其鼻

金潤秀の躍進

買ひにヂリ／＼九十錢さ搔げ此邊方乘換の買添へに二十圓の關門賣りも難なく消化して三十錢さ上乘せ其鼻更に非口、近藤、塚野の買物加はりて一氣に二十四圓五十錢さ上伸したるが櫻谷の賣物に十錢さ弛みしも安値は金秀透かさず買進みて四十錢さ返し大商內の裡に浴跡を打止め二の廻りは双方氣勢れの模樣にて三十錢さ一本値を付けたる儘三の廻りに移り同じく三十錢を付けたるが引際近藤の利喰に十錢さ押し八十錢高にて結局前日より大引せり雜株は東亞新二十五圓四十錢、滿毛十六圓五十錢さ變らず乙部は京取の鐵株出來せるのみなり

後場一服

前場大殺戰の跡を受け後場は双方聊か氣勢れの色あり二十四圓二十錢さ十錢高に寄付跡三十錢に伸び此の邊小競合を繰返し十錢の步みを見せて二の廻りを了りたるが場面の形勢は茲一服姿にて三の廻りも目立ちたる騰落は期待されざるものゝ如かりき其他は殖新仁取電銀朝紡の手合せありたり

主なる手口

今朝の京取大商內に於ける主なる買手口は左の如し

（賣）金龍四三〇▲吉見一九〇▲川中一四〇▲櫻谷一六〇▲新田一四〇▲近藤一五〇

（買）方一四〇▲井口一四〇▲金秀七四〇▲近藤一一〇

主要株步み値段

京取（前場） 一九、三〇 二〇、四〇 三〇 五〇 六〇 八〇 九〇 二〇、〇〇 二〇 三〇 四〇 二〇 四〇 五〇 四〇 三〇 二〇

京取（後場） 二〇、四〇 三〇 ⊕ 三〇 一〇 三〇 二〇 三〇 二〇 三〇 二〇 三〇 ⊕

場內氣配

（甲部）東拓物十三圓五十錢買▲仁取百五十圓買▲鮮銀新三十五圓賣▲朝紡七十錢買▲鮮土十一圓買十圓賣▲殖新十三圓買▲東亞五十八圓買▲朝鐵三十三圓八十錢▲殖鐵八圓八十錢賣方四圓買▲中鐵三十三圓買二圓賣▲滿鐵新二十圓買

（乙部）商船七十四圓五十錢買▲同新二十三圓買▲日石新八十三圓買八十圓買▲日滿買▲久原新二十買▲潤糖新二十七圓買

出來高 甲 三千八百枚 乙 三十枚六

累計 甲 八萬七千百六十枚 乙 四千六百六十四枚

京取活躍

眼先廿三圓か

正株地方流出

京取は休日前の上げ足を續けて今朝方金秀、井口の買物に八十錢方統騰し殊に軟派の金城鐵壁ご恃みたる二十圓の大關門も無雜作に打拔きて小細工が此の森嚴何程の心勝を窺くるやに就いては頑耿の見解自から一ならざるも昨今の場面は從來三千の浮動株を互ひに疏通して小競合を繰返したる時代さ趣を異にし金潤秀の一手のみにても既に五千株近き正株を入れ其他のマバラを合算すれば少くとも七千株の正株が最近市場より買没ばれて或る筋へ固定したるものさ見らるべく加之も從來は買玉の殆んど總ては直ちに市中銀行に金融を仰ぎ居たるが故に軟派は其の內兜を見透かして種々の策動を講じ居たるが銀行筋に就ての閉口の如き今は多數の仕込玉も更に金融を仰ぐ者無く地方筋への荷物運送が增加して銀行の在株は却つて減少しつゝありさ云へば昨今の買玉は鮮人資產家の庫中に納められつゝある反面地方筋の買氣も漸次加はりつゝあること明らかなれば此の正株不足に伴れて無いもの高の一相場が如く之れに加ふるに旗理めさ新規買ひは益々相場を騷揚げ或は二十五圓の發會値に顏合せする形勢に在り然れどゼ三圓處は相當の利喰物現出すべければ二十五圓は理想値さして眼先の目標は二十三圓見當ならんかさ觀測さる

十五日受渡高

銘柄	株數	渡方	受方
京取	一〇〇	塚野	塚野
同	三〇〇	田中	田中
同	一四〇	近藤	田中
同	一六〇	金龍	金龍
同	三三〇	方	吉見
同	六〇〇	吉見	吉見
同	一〇〇	櫻谷	權
同	四〇〇	井口	洪
同	二〇〇	南	洪
同	八〇〇	川崎	洪
同	三〇〇	新田	金秀
同	二〇〇	有田	金秀
同	一〇〇	大島	金秀
同	一〇〇	池田	池田
同	一〇〇	川崎	金秀
同	一〇〇	吉開	金秀
同	二〇〇	白井	新田
同	一〇〇	金龍	新田
殖新	四〇〇	櫻谷	新田
同	八〇〇	田中	方
同	一〇〇	新田	金龍
殖鐵	一〇〇	金秀	田中
同	五〇〇	大島	井口
安信	五〇〇	井口	新田
京取	一五	三好	權

代金 二萬七千九百十二圓八十錢

株數 一千五百八十六枚

大株腰拔一因

大株は兎角頭重の商狀を示し僅少の玉にても直ちに叩かれ易き觀あるは取引所法改正問題は要するに大株に因るものならん就中昨今中心となりつゝある諸種の事情に左右され居れるもの……對する要求事項の問題なり居れるもの……に對しては多數の仲買側の要求及び調査研究を委員中にも舊法の全然代さ合致せざる點も改正の法は少くとも在來の取引所本位を撤し會員組織さなし事ら現物市場さして經營せんとの勢力抑々優勢なるものあり若し之れ等に……

京城現株市場出來値（十五日）

銘柄		前場	後場
京取	引寄	一九、三〇 二〇、一〇	二〇、一〇 二〇、〇〇
殖新	引寄	三、四〇 三、五〇	…
拓新	引寄	…	…
東新	引寄	…	一三、西〇
仁取	引寄	…	一四〇、〇〇
鮮銀	引寄	…	…
同新	引寄	…	…
殖銀	引寄	…	…
貯銀	引寄	…	八三、八〇
商銀	引寄	…	…
同新	引寄	…	…
漢銀	引寄	…	…
同新	引寄	…	…
韓銀	引寄	…	…
東拓	引寄	…	…
鮮土	引寄	…	…
朝紡	引寄	…	一三、三〇
滿毛	引寄	…	一六、五〇
京電	引寄	…	…
同新	引寄	…	…
電興	引寄	…	…
東拓	引寄	…	…
朝煉	引寄	…	…
朝郵	引寄	…	…
殖鐵	引寄	…	八、八〇
中鐵	引寄	…	…
滿鐵	引寄	…	…
同新	引寄	…	…

東京先物電報

（十五日）東株二一九、三〇▲同新一九、一〇▲鄭船一四八、八〇▲新同五九、七〇▲鐘紡二三九、四〇▲日糖八五、一〇▲日清紡九〇、四〇▲東毛七八、八〇▲滿糖二〇、二〇（近藤入電）

して愈よ具體化せんには取引所は單に限定的の利益配當を爲すに止まり從來の妙味は根抵より除去さるゝ事となる次第なれば從つて之れ等不融念せる結果は有力筋の思惑を躊躇せしめ居てこそ斯くも腰抜けの商狀を持續する所以ならんかさ觀測されつゝあり

東京現株特電

銘柄	十五日前場	日後場
鮮銀	一三〇、五〇	
同新	三〇、五〇	
東拓	四八、〇〇	
同新	一三、〇〇	
滿鐵	一〇〇、〇〇	
同新	二〇、四〇	
殖銀	二三、〇〇	
同新	一四、〇〇	
東株	二二七、五〇	
京取	三八、五〇	
滿毛	一〇、五〇	
朝紡	一一、〇〇	
滿糖	二〇、〇〇	

大阪株式特電

銘柄	十五日前場寄付	後場大引
大株	二〇七、〇〇	
鄭船	一四九、〇〇	
同新	五九、九〇	
同新	七一、八〇	
商船	二三八、一〇	
同新	三五、〇〇	
鐘紡	二一八、〇〇	
同新	一一八、八〇	
東紡	七三、〇〇	
上取	四六、〇〇	

銘柄	十五日前場引	後場寄付
大株	一二〇、六〇	
鄭船	一四八、九〇	
同新	五九、九〇	
商船	二三九、八〇	
同新	二三六、六〇	
鐘紡	一一八、九〇	
同新	七五、三〇	
東紡	四六、〇〇	

株界片々

今朝の京取は殆んど利喰物が多かつたが此の二千枚に近き賣物も押目らしい押目も見せずヂン／＼伸びて行つた處に相當の强味があるが▲何にしろ從來は仕込玉は直ちに銀行に預けて金融を頼んだものだが今度は金庫の中へドシ／＼投込まれる▲買ひたくても品物が無いだから必然正株の不足を來すは免れまい▲買は相場は何處迄揚るか判つたものでないが相場の思惑に供せらるゝ模樣まれて長期の思惑に供せらるゝ模樣るゝ高い最近大分殖へて來たと銀行筋では既に過ぎ去つた處から直ちに……代▲前所來の場立ちは未だ手を知らず從來餘り目立つた商內を擬して居ないが今朝二十圓五十錢の商い▲値を賣つて近藤の場立ちが半分の如き利喰賣りな見逃がさず十錢の安手を握つたのは近來のお手柄▲講釋が多く家のシカライ、タカマツは殆ひらか陰しく烈しくなるゝ手を出さぬ之れか誤所謂當世相場師氣質でご宣らせ給ふや否や▲今春三月仁取仲買の辻川某が丸八株式居さに雜銀三百十枚を寶つてザイ受渡しさなつて買定め案內狀に子付さ特記してなかつたの奇貨さし親株を受付けて買つたのだと强辯したが其の當時の契約值段が子付の相場であつた事は誰れの目にも明らかだから遂に丸八は之れを訴訟した事は當時報道したが▲八ヶ月後の今日今尙は係爭中である事は敢て珍しい話では無いが茲に許し難い事は當時既に川某は子株は既に切離して他に賣却して居たから子付さして裁判に初めから陳述して居るにも拘らず其後裁判で株を五圓五十錢替で一圓の借料出して借り受けたさいふ者が現はれた▲處が昨今殖銀のプレミアムが揚げて拂込以上になつたので其の借株を返すから五圓五十錢替の保證金を戾せさ言ひ出したが、辻ナ某く／＼出しさうになさいさいふので何を裁判沙汰に及ぼうこして居る事は何處まで祟る事やら悪い事は出來ないものだ

…有價證券現物賣買…

仁川米豆取引所仲買人

坂倉仲買店

電話 三五〇番 六五〇番

米況（不動）

仁川期米

十五日前場

今朝は天候晴天各地入電未着正米の不勢に當中出來ざるが先氣配ボケの十九圓三十錢さ休日前の止めより九了安に寄付きたり

▲第二節 大阪寄二十五圓七十七錢の下放れに當出來ざるも中二十圓四十錢さ下寄し後の買ひに五十錢さ小戾しせしも戾り賣りに三十錢さ叩かれ先二十錢安値丸一⊕の買りに十錢丁戾さ下追りせしも押目は⊕⊕を買又⊙克く買ひて五錢さ叩かれ先十八錢より十引に十五錢さ叩かれ先十八錢より十ぇさ崩れしが押目は透さず地場二流

▲第三節 當出來ざるが中軟派の脈二錢さ跳返し生氣復潮の裡に引筋の買ひ狙ひさ强氣一派の防戰にて戻さ盛返して引

▲第四節 當出來ず中三十錢より五錢先十八錢さ始め大阪三節五十二錢の入電に六錢さ下追り押目は小口の手晶め急ぎ二十八錢さ返し十八錢引

▲第五節 當中出來ず先十九錢より二十一錢さ手堅く引

▲第六節 當中出來ず大阪八節七十錢さ小戾し移りに先二十三錢より六錢り縮りて大引せり

人氣稍々動く

頭軟變方の氣迷ひ深甚に入れる場も今朝は正米の不勢さ共に阪地の氣乘薄に稍々軟派も活氣を帶し之れを好機に壓迫を加へはしたるも受けしが買方も透さず防戰買ひをなす等の沈帶し切つた場面も漸く氣配も動きさもするさ軟派の成力に壓され目先一段安に陷らんさする趨勢さなれり

取組高增加す

今朝は阪地の安移りさ共に硬軟稍々色めき場面又生氣を帶びて商內多く從つて取組高も約二萬石に增加し來れり茲硬軟の人氣は五分／＼さもいふべく

尚各店の僕合

左の如くなるが……

買方十二軒 賣方十一軒

二百石を先頭に寧ろ丸正九張の三四千石さて買は⊕⊙の七八千石か始め又○⊙い二千石其他小口なるが今後の行動さ其勝敗果して如何何分合格米の出廻り薄の折柄中限に對する買方は益內容を健ならしめんさする模樣なれば自然人氣も之れに感染仕易かるべく併し阪地目下の形勢より速斷すれば地場下賤成さなれる丈此點更に一押し下値あるや測り難し

正米崩れ如何

阪地買方にあつては當限にも多少の米を買付けるらしきが已に八月限より連月渡米を調達し而も十一月にもなりて內地の崩れも底幾する者多きが大盤滲家も新米を採りて三千圓も二千ありや否や其得失は已に軟派間にの見當ならば手放す見越く朝鮮が廻り出せば內地米も一度は二十圓臺に落ちるべく其時こそ初めて假需要が起るものに歸りて開正の龜に非常らんか而は一に時期の如何にあるは多分は來春頃なるべく農村の當時分が最も注意を要する處なりさ

深川正米軟化

頭目來ヂリ高を發せし深川正米は其後廻毀の增加さ內地の軟弱氣配に壓されて又候軟化し三十錢安さ始め今朝入電は報ぜり

當限が問題

東京に於ける當限の形勢さして强弱共に重視され居るは注意の焦點さなりれるが現在の取組高即ち十五萬餘石に於て相殺し正味十萬石の喰合は大盤なれば角原の七萬石足らずを筋頭さし又買方は越康筋正米筋精米筋の買向ひなるも角原は早くも算用に依る風間に居るも遠くは如何に考うるも信を置き難く現在正米市場に於て何勢米を四五百俵位入れ居るのみなるも之れを値は廿六圓五六十錢弱のなるに到れ限りて數量は知れ居れば之の限ら到さ低くも六七千石されて居るはあればかへ〜俵々一二千石位に多額に居らざる云ふ說優力を占め居れ共七萬石足らずの大王を抱擁し顧然さ構り居る處より見れば何等か策を廻らし居るやも又た計られず殊に横濱杯さ朝取的に三千石程買向ひ手を投けあればこれが横濱の舉措にいし出されば聊さか問題にして買方も逃げすれば至るやも知れず兎に角角原の新引多き事は聊さか雄氣付き居るさも云はれ一方又當限の先賣りさ云ふ筆法に新規買も注……

期米雜觀

假令共れ丈の事は豫期されてあつたにもせよ內地米の減收だものにはて下へ行く程の皮肉な相場である誰れが買ふたか共れが云ふ處いされば弱氣の觀測になからとうては低がは誰れもなく鮮米がさう輕下値が深いかごと云ふふさ外に仕れる相場でもないらしてもう最底かば矢張り落米ゞ公平な目な以つて觀る時は今の中限に對し軟派の手當米が調ふか否かて下つて一問題が起りさうに思はれる△夫れば無論米に云ふに十二限さ云へば十一限との中間でも兎に角が目下の狀態のみか生產さに從り出さうにても宜なる商品の時代が缺如はれるのでで生產者も面倒かり可ぐ地捌にて相場はなも年よりか出過ぎ可取引の不信用なる回復せしめようか就向がある丈例年の手加減を行ひ以て內地は特に嚴重なる檢査なる行ひ以て內地の檢查所が昨年よりか約り一萬石も買ふのの捌きなて居るさ例年又も受米す鑑り搦れの岩木なかで迄かも何でも受米すこぶ処まてもち軟派のた迄ゞ皆せぐ飛合なごコまでも受米する云ふ事なれば大阪の方にも味ふ處があるさ同時に手に發ふて居る▲か年末にかけて勝負丈の方に出した方が敗けなる云ふて居る向きもある

後場小往來

▲第一節 當出來ず中二十圓五十錢先十九圓二十錢さ六丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず先十九圓二十錢さ引け

▲第三節 當中出來ず先二十錢さ始め二十一錢引公定二十二錢安

▲第四節 中二十圓四十錢引公定二十二錢引公定二十錢より二十五錢引公定二十四錢

出來高	十四萬二千九百石
累計	六百十五萬三千四百石
現在取組高	當限 二萬八千石 中限 二萬八千九百石 先限

十三日後場	寄付	高値	止値	安値
	九、三〇	九、三〇	九、四〇	九、三八

公定値段	一節	二節	三節	四節	五節
	九、三〇	九、三〇	九、四〇	九、四〇	九、三〇

十五日前場	寄付	高値	止値	安値
	九、三〇	九、三〇	九、三〇	九、二〇

平均値段	一節	二節	三節	四節	五節	六節
	九、二〇	九、三〇	九、一〇	九、一〇	九、二八	九、二五

値幅	當限	中限	先限
値段入	九、三〇	九、二〇	九、二〇

人さへ居れば果して如何なる決果を齎らすか興味多き問題なり

東京期米特電

	十五日前場先限	日後場
寄付	二六、四四	
二節	二六、三一	
三節	二六、三〇	
四節	二六、四〇	
止め	二六、二一	

○十五日後場

	先限寄付	
二節	二十六圓三十九錢	六圓四十一錢

大阪期米特電

○十五日前場

	當限寄付	中限寄付	先限
同	二十五圓五十錢	二十六圓六十八錢	二十六圓六十三錢
同 止め			

一節	六節	二天、七
二節	七節	二吉、六
三節	八節	二三、究
四節	九節	二天、七
五節	十節	二五、二
安値		二五、究

○十五日後場

	當限寄付	中限寄付	先限寄付
二節	二十五圓七十錢	二十五圓六十六錢	二十五圓六十六錢
三節	五圓六十錢		
四節	五圓六十六錢		

下關期米特電

○十五日前場

	寄付	止め
當限	二五、〇九	
中限	二四、八〇	二四、九四
先限	二四、一〇	二三、九七

日後場

	寄付	止め
當限	二五、五〇	
中限	二四、九〇	
先限	二四、一〇	

（各地後止電報）

○十三日後場止め			
東京	二六、六〇	大阪	二五、九〇
兵庫	二六、〇〇	下關	二四、二〇
桑名	二四、〇〇	名古屋	二四、三九
熊本	二五、九〇	金澤	二四、九〇

釜山正米特電

休日明けの市場は新米の出廻り多く賣急ぎの商狀を呈したるも思惑連の買進み等無く內地朝米の軟弱を移し

七八十錢方低落

の三等神カ二十五圓三十錢同新米二十五圓五十錢同二十五圓六十錢同新米二十五圓四十錢殿良二十五圓にて約五千叺の商內ありたり大豆も同樣軟弱を示し十四圓二十錢所にて二三百叺の商內ありたり（十五日）

群山正米特電

今朝は更に安氣配を呈し現物の不賣行きに伴ひ先物商內も頗る閑散に陷り十二月中限二十二圓四十五錢の一けは日曜前日に比し現物

一圓安

五圓さなり人氣尚軟弱模樣なり（十五日）

移出白不引合

阪神方面よりは白米注文頗いて入込み來れるも大阪沖着の二十九圓より尚其れ以下の指値にて今日の原料より採算すれば二十圓以下にては引合ず爲めに商談行惱みの姿なり

縄叺の元祖
全南榮山浦 電話四五 略ナ
朝鮮縄叺株式會社
出張所 元山旭町、釜山、高島町、咸興、郡山、長成、羅州、光州、前鮮榮山浦在庫調澤

精白手堅し

精白は昨今原料との採算上稍不引合ひに陷れる觀ありて殊に鮮白は別項の如き成行きにて商者不均衡の値鞘を附するに至れる今日にて市中卸値の如き最早下値の餘地なきのみならず原料の弛まざる限り現下の二十七圓五十錢は維持困難の模樣もあり各精米所共に勵騰を取り居れり

鮮白躍騰す

鮮白は昨日來減切氣配を高め今朝は上米二十六圓五十錢を唱へて日曜前日に比し

一躍一圓五十錢

方の暴騰を演ずるに至りしが品薄ぞれに依る一時的人氣作用に過ぎざれば其反落又急なるべし

大豆下押す

大豆は先行き懸念さ內地さの採算上買人の附口日一日さ安値に傾き自然ヂリ安さ氣に今朝は

安氣配五十錢

の唱へにて金物乘りの三等合格は八十錢、支那物乘りの十二圓の買唱りは手合ひさして一車出來せり

仁川正米市場

依然出廻り薄を謂はれつゝある正米も農作氣分に買氣はずも三等合格以上の惡しき取引更に何にしても生き殘りて……一圓六十錢……鮮白川一圓十三圓見當級は六錢五厘處に米精米筋に出來しつゝあり

大阪三品特電

十五日前場寄付	前場大引
十一月限 三元〇	三四、〇
十二月限 三〇、〇	三〇〇
一月限 二、〇	三、〇〇
二月限 〇〇〇	二〇〇
三月限 〇〇〇	二〇〇
四月限	二〇〇

橫濱生糸特電

○十五日前場

當限寄付	一五三九〇
中限寄付	一六一七〇

綿絲三百圓割れ

過般來不勢に殘れ後の商況を喚びて賣渡れし後の商況は事實上綿絲の嘆聲を上げ殊に一時的好況を證るの不安定迄の聲をして前向きより逆に輸出狀況は事實上に變更して單に一度切りの注文に過ぎずして單に輸出綿布も續けてへ形勢益々惡化し來れるものゝ如く大阪三品は今朝の標模さなり十一、十二の限へて氣崩れの模樣さなり

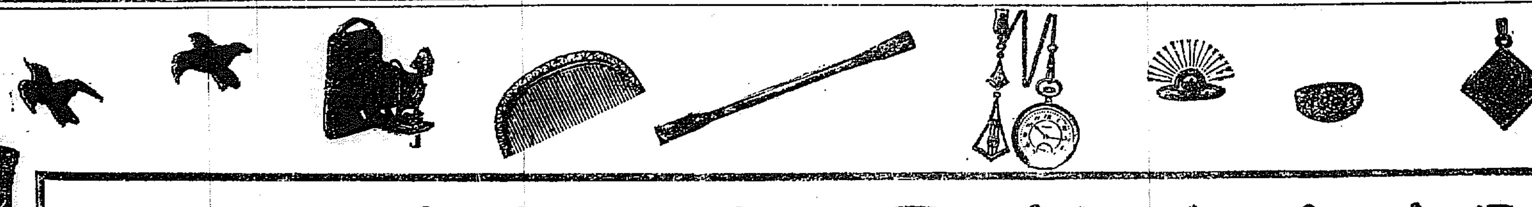
米綿五十錢安

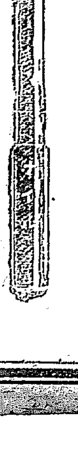
の三期に一限に遂に三百圓の

關門を割り

休日前に比し七十引下げの一段不勢に陷り先限の微かに三日限を維持せるのみにて其他の五限は何れも關門割れを形ぜり

廣告





興味多き福引景品進呈大賣出し

拾一月拾五日より 仝月三十日迄

謹啓

晚秋の候愈々御清福奉賀候每々御引立を蒙り難有深謝仕候陳者昨年十一月興味多き福引景品券附大賣出し擧行仕候處御得意樣方の多大なる御賛同を得候につき本年も聊か方法を變へ大賣出し實行いたし店頭に陳列御撰擇に供すべき品は例の如く中外の最優良品を蒐めたる時計、寶玉石、貴金屬製品貴婦人用裝身具、蓄器、寫眞機械及材料一式、自轉車及附屬品一切、並に禹年ペンに有之候特に年末御贈答に御便利なる商品券調製仕候今回之大賣出し中弊店の商品御買求めの御方へは左の方法にて福引景品券進呈仕候（但し小賣に限り）

第壹等	金參拾圓券	參本
第貳等	金貳拾圓券	六本
第參等	金拾圓券	拾本

第四等金參圓券參拾本第五等金壹圓券百本第六等金貳拾錢券八百五十一本計千本

（カラクヂナシ）

右購求額金壹圓以上拾圓迄に對し福引券一枚進呈拾圓以上は拾圓每に一枚宛進呈仕候

各地方御客樣よりの御注文は郵便日附に依り賣出期間中前記福引券進呈仕候

福引券は當店にて店員三名以上立會の上開封し記載の等級により景品券を御贈呈仕候（各日曜日休業仕候）

景品券は現像燒付各修膳を除く

株式會社 大澤商會京城支店

電話 時計部 二六二番 寫眞部 三三九番 自轉車部 四八〇番

振替 京城 二三一番

天氣豫報

晴一時曇

昨日滿洲北部に發生したる大陸低氣壓は南東に通行して今朝日本海に入り……那大陸に高かるべきも南鮮地方は氣壓配置緩漫なるを以て時々曇も一時雨あるべし

氣溫

月平均は一五、一度にして平年に比し二度又平均最低……の例年に比し遲延せる事を知るに足る……べし（未完）

……が同氏は今夏七月上海に於て飛行術研究中冒險飛行に成功し世界的記錄を作りし勇士にて又熱……

剣舞（一五二）

碧瑠璃園
挿畫 森田ひさし

お花の運命（二）

金山が内へ入ると、お吉はのそく立つて行つて、表戸に欄をおろした

お花は石のやうに堅くなつて金山が入つて來るのを迎ゑた

『旦那、あなたわたしのこゝに居るのがよくお分りになりましたね』

お吉は金山の脱ぎ捨てた下駄を揃へながら云つて、再び上へ昇らうとしなかつた

『蛇の道は蛇さ、は・・・』

『あなた、わたしを託けて、花ちやんの顔を見に來らしつたのぢやないですか』

『さうかも知れない』金山は蛇のやうな目をして、お花の方をじろりと見た

『ちやうど今夜は美智子さんも在らッしやらないさうですから、あなたの心を十分に打ち開けてお聞かせなさいましよ、花ちやんだつて木や竹ぢや無し、誠心のある數を受けないとは云はないでせう、ねゑ花ちやん、お前だつて金山さんが奥さんにして遣ると云ひなすつたら喜んでお嫁入りをするわね』

お花は耳が捻ひたいやうになつた

『だから今夜は金山さんのお心をすつかりお聞きなさるが可い、お前は何と思つて居るか知らないけれど、金山さんは眞劍に思つて在らつしやるんですよ、お前が嫌とさへ云つたら、今の奥さんを放り出してお前を後へ入れやうとまで云つて在らつしやるのよ、夫れほどに思つて戴いたら、お前も本望だらうぢやないか』

お花はいよく黙つて終つた

『さうなつたらお前は一足飛びに玉の輿へ乗ることが出來るんだよ、助さんが踊つて聞いたつても、寶の山へ入つて居るお前の手を持つて引つ張り出さうとは云はないだらう、ね、然うだらう』お吉は自分の言ひたいこゝだけを云ふと『わたしはこれから一寸用足しに行つて來ますから、あとでよく相談を為さいまし、わたしが云つたのぢや花ちやん信用をしないようですから、旦那から花ちやんのお腹へ入るやうに言ひ聞かせてお上げなすつてね』

『叔母さんそんな事を云つて逃げるのぢやないか』

金山は火鉢の猫板へ肱を悵せながら氣味の悪いほどニタく笑つて云つた

『でも、媒介人は宵の口つて云ふことがありますからね、おほゝゝ、今夜は邪魔の入る氣遣ひありませんから、御緩りお休みなさいまし、左様なら花ちやん――』

『叔母さん、早く歸つてくれなくちや困るよ、二人切りや花ちやんが恥かしく思ふだらうからね』

金山が斯う云ふのをお吉は聞かぬやうにして表戸を開けた、そして半分外へ出ながら

『花ちやん、戸締りをしておくれ、詰らんものが入つて來ちや可けないから……』

お花はやつぱり黙つて居た

『相變らず仕様のない嬢さんだな』

金山はお花に對つて云つたが、お花は無言で下を向いた儘だつた

『戸締りなんぞしなくても可さうなものだけれど、お吉嬢さんがあんなに云ふから、欄だけ掛て來やう』

金山はまた立つて表戸を掛けに行つた、お花の心の香は再び狂風に吹き破らるべき危機に迫つた、お花は心に『いよくの場合には身を捨て操を守らう、わたしの命はどうあつてもあの人等の爲に蹂躙られねばならぬと見ゐる』と更に健気な覺悟をした

金山は表戸に錠を掛けると、また元の座へ復つて來た、彼の目には娃を認めた蛇のやうな光りが見ゐた、戀の闇に憧れて居た月の世界へやつと著いて、その玉の魂に手を掛やうと身構ゑした

お花の運命はどうなるであらう

京都 たまや京染呉服店
お正月もアト數十日
京城明治町 電話一一九六

各種の染物は（龍山三角地）の
京都 京屋京染店 出張
電話七五二番
新見本 續々
振替京城八壹貳壹番

產科婦人科
京城壽町二ノ二一〇
二宮醫院
醫學士 二宮[illegible]

名物 花の雲
トキワ謹製
發賣元 明治屋

川柳　剣花坊選

雪の肌

高點　大邱　邱花坊

湯殿にホーネムーンの雪の肌

評　たゞ客観の寫生の句とも思はれるが、これをその新しい夫人の内的生活の變化といふことに思ひ到れば、そこからにじみ出る主觀的の詩想に限り無い滋味があるとも云へる

次點　全北　啞氣郎

人だかりむしろの下は雪の肌

評　古川柳崇拜者は到底『男めは逃げたさうな薮かげ』に及ばない、と云ふだらうが、無論古川柳の名句たるは動かせないとしてこの句はまた現代人の句として生まくしいところに特色がある

あざ ソバカス ほくろイボ

◎スグ實驗して喜びを得よ◎

同病者が凡ての實驗に失敗しつゝあるは誠に御氣の毒な譯であるが、此所は苦心の結果素人が人知れず自宅で安全に治療し得る樣、今回同病者救濟の爲無痕除去あざソバカスの新療法全書一冊無代で上げるから一日も早く治療して喜びを得べき人は明日と云はずスグハガキで申込み下さい人に知れず秘密に進します

東京牛込通寺町二三 内外藥物療法所

◇青春男女衛生修養の一大寶典

結婚前後の心得

◇賀顧太平先生澤田順次郎先生共著＝處女と青年へ

結婚前後の處女や青年は必ず心得べき事柄を知らずに結婚する人が澤山ある、夫が爲に人に明せず後悔して居る人も澤山ある、本書は極めて通俗に何人にも解る様に説明して、男女の愛情、人生の妙味をも知り又他人に明せぬ人體に起る種々の變化を自分で解決する事が出來又兩親にも相談の出來ざる場合にも最良無二の相談相手となる衛生修養の寶典である

◆內容目次 ▲花咲く春の頃▲危險な時代▲娘時代▲婦人の出發する初潮▲破瓜期と月經▲初潮の時機▲初潮の心理▲初潮はどうして起るか▲月經中に就ての注意▲婦人と習慣▲破瓜期に身體の變化する▲迷信と[illegible]▲戀愛期の研究▲結婚年齡と[illegible]▲結婚前後の注意▲結婚前の[illegible]▲愛情の[illegible]▲理想通り樂しんだ結婚の[illegible]▲其他男女關係の起る處の[illegible]▲破瓜期の男女に及ぼす作用▲男女に依り如何に異るか▲理由▲生理の變化は男女に依り[illegible]

定價金壹圓五拾錢 送料金拾二錢 特價壹圓五拾錢

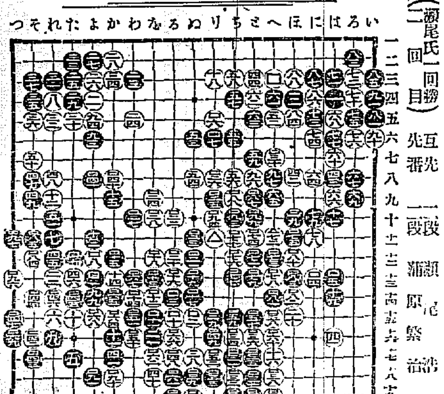
定價金五拾錢 代金引換注文は送料七拾五錢にて發送す（東京市日本橋區新和泉町四番地）振替口座東京三三九九六番 白羊社

六華會青年敗退棋（第十回 第十一回）

（瀬尾氏一回勝）二回目

互先 先番 一段 瀨尾[illegible]

一段 蒲原繁治



● 一八一へ十四	○ 一八二ほ十四	● 一八三ほ十三	○ 一八四を十二
● 一八五そ十一	○ 一八六劫トル	● 一八七ぎ九	○ 一八八ち九
● 一八九劫トル	○ 一九〇か十八	● 一九一よ十八	○ 一九二劫トル
● 一九三ち十	○ 一九四り十	● 一九五劫トル	○ 一九六つ十三
● 一九七つ十一	○ 一九八劫トル	● 一九九ミ汁	○ 二〇〇り十一

演藝案内

大正館 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 ◎當る十一月十二日より大々的提供 ◎實寫パテー週報第七二回 ◎劇（[illegible]）長尺 ◎新派悲劇 うすき縁 全五巻 ◎[illegible]

□人情活劇 正義の囁き 全五巻 ◎米國ゼーテーハンプーン會社作

明治神宮 ◎[illegible]座祭の實況及代々木青山方面『馬場先より日比谷市内美觀』其他當日の賑ひ ◎日活會社京都派第二撮影部長 ◎第一回撮影大劇 [illegible]

大藏卿 全七巻 □平家物語 [illegible]

浪花館 明治町 電話一六八〇番 [illegible]

奥様 茶屋 全五巻 ◎新派悲劇 [illegible]

電光石火 三十一巻の内 ◎第五回 第十九篇 第二十篇 四巻上場

明治神宮鎮座祭の實況 ◎[illegible]

隠れ蓑 ◎[illegible] 飛 全七巻 [illegible]

黄金館 黄金町 一六三七 ◎十一月十二日より上場 ◎延明院と心名助 ◎火の山 全五巻 ◎[illegible]

結婚難 全六巻 ◎正喜劇 [illegible]

壽館 本町一丁目 電話七八五 [illegible] 十一月十五日夜開館十六日より五日間 ◎浪界泰斗京山若丸 [illegible]

第二回會員募集

珍書 醋本

江戸時代の人情本珍書本組の書目規定は此入込みの新聞第キ中モ号エ文庫 [illegible]

東京神田表猿樂町三

骨くさり

關節が痛み手足に[illegible]流れ恐ろしい手術をせずキレエに全治せり[illegible]藥物の稀代キラズ注射

兵庫縣明石前 長壽園製藥所

有田ドラッグ

りん病 ばい毒

にせドラッグが沢山出來ました

請合藥 特別 [illegible]

◎痳病藥王藥は治痳劑とし梅毒藥王藥は驅梅内服藥とし醫藥學上最有效と確定し歐米醫科大學帝國大學病院等にて常用せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を證見せる時は金百圓進呈

◎あらゆる治療を盡すも効き目なき患者は兔に角一度來談あれ

本舗 大阪心齋橋筋本町 有田音松

製藥所 大阪内本町二丁目 有田ドラッグ

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ

鮮満 京城黄金町三 平壤道廳正門前 鎮南浦電車交叉點 鎮南浦三和町 龍山三角廣場 仁川宮町三丁目 釜山辨天町 大邱停車場通 元山本町二丁目 晉州大安洞 群山東榮町 蒲洲大連岩城町 木浦榮町 奉天松島町 成興本町三丁目 安東驛市場通

朝鮮満州 にせドラッグ沢山あり 表記支店にて有田製を取お買あれ

[illegible]

台湾 台北祖師廟前街 支那 青島新市場通 有田ドラッグ

盛になると にせが出來るヨ

有田ドラッグ

東京日本橋通四 大阪心齋橋筋本町

美容の第一義は

地肌の根底から整へることです

若々しくする美膚料

クレームレート

特長

毛孔を開いて皮膚の新陳代謝をよくする

荒れや日焼けを防ぎ色艶を美くしくする

手輕に美顔術が出來お顔を若々しくする

地肌が整ひお化粧榮えが美事であります

本舗 東京 大阪 平尾贊平商店

美味で、滋養で、動物臭なく、旅行に、散歩に、携帯至便の

日本コナミルク

何處でゝも直ぐに召上がれる清潔無比の高等飲料

偽似品あり御求めの節は必ず日本コナミルクと御指定を乞ふ

神奮印

國

純コナミルク
コーヒー入コナミルク
ココア入コナミルク
紅茶入コナミルク
薄茶入コナミルク
固形コナミルク
コンデンスミルク
フレッシュ、バター

[illegible]

食前の一杯……

芳醇無比の美味
保健萬能の滋養
一杯は一杯より
元氣健康を増す

適用

特に如斯き人は飲用せられよ

神經衰弱の人　營養不良の人　精力衰退の人
食慾不進の人　手足冷性の人　貧血目眩の人
ヒステリの人　不眠症の人　病後衰弱の人

美味 滋養 蜂印香竄葡萄酒

株式會社 近藤利兵衛商店 東京 本町